

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：6/15～6/19

・6/15(月)

都知事選挙、持続化給付金、韓国と北朝鮮、拉致被害者の帰国求め「沈黙の行進」、森友問題、イージスアショアなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、都知事選挙および持続化給付金については他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。またイージスアショアについては検証者の所感を記しました。

・6/16(火)

北朝鮮問題、イージスアショア、河井夫妻、東京都知事選挙、GoTo キャンペーンなどについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、イージスアショアおよび東京都知事選挙について他の放送日との比較が必要と考えられるものでした。また河井夫妻についての報道には放送法上問題と考えられる場面が見られました。

・6/17(水)

河井夫妻、黒川検事長、国会閉幕、北朝鮮問題、大学入試、都道県をまたぐ移動の自粛解除などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、国会閉幕については検証者の所感を記しました。

・6/18(木)

河井夫妻事件、東京都知事選挙、谷川議員の陣営に公選法違反の疑い、韓国が WTO 提訴手続を再開、横田早紀江さんが滋さんの死後初めて拉致問題の集会に出席などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、河井夫妻事件については放送法の観点から問題が見られました。また、河井夫妻事件については検証者の所感を記しました。

・6/19(金)

河井夫妻事件、トランプ大統領と中国、トランプ大統領と陣営とフェイスブック、東京都知事選挙と期日前投票、イージスアショア、フジサンケイで不正な世論調査などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題は見られませんでした。河井夫妻事件については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月15日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
<p>検証テーマ：都知事選挙、持続化給付金、韓国と北朝鮮、拉致被害者の帰国求め「沈黙の行進」</p> <p>森友問題、イージスアショア</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京で新たな感染者が48人 ・第二波へ備え ・自治体で差のあるコロナ死者数 ・都知事選挙 ・持続化給付金 ・日本での黒人差別 ・韓国と北朝鮮 ・千葉県船橋市で82歳男性が学習塾に ・拉致被害者の帰国求め「沈黙の行進」 ・森友問題 ・ユニクロがエアリズムマスクを販売 ・イージスアショア ・スポーツ報道 ・北京で第二波？ ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・都知事選挙：結論→他の放送日との比較が必要 <p>小川キャスターの「さて、続いてのニュースに参ります。五人目の候補者が名乗りを上げました。来月5日に投開票される東京都知事選にれいわ新選組の山本太郎代表が立候補を表明しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"山本太郎（れいわ新選組代表）「消費税の増税であったりとか間違った経済政策の数々によって人々の生活は疲弊していた。そこに加えてコロナ災害がやってきた、この先餓死しかないかもしれないっていうような人たちが、街に、街のいたる所に目に作ってのはおかしいじゃないでしょうか、何をだらだら補正予算やっているんだ、その中身、結局真水いくらだったんだよ、という話ですよ。この状態に対して東京の中でそんな事が起こっているのに小池さん何したんだよということです。」</p> <p>ナレ「山本氏は都知事選の公約として新型コロナウイルス対策を掲げ、都民全員に10万円を給付するなど、生活の底上げを目指すとししました。また、高校、大学の授業料免除や中小企業や個人事業主に対して事業収入のマイナス分を補填することを上げています。財源は地方債を発行し15兆円を当てるとということです、他にも東京オリンピック/パラリンピックの中止や都職員の3000人増員などを掲げています。」"</p>		

"小池百合子「争点はやはりこの大東京を誰に担わせるのが最適なのか、この点に尽きると思います。」

ナレ「一方、先週末立候補を表明した小池百合子知事も政策を発表、新型コロナウイルス第二波への対策の強化や待機児童対策、東京五輪の実現などを訴えました。」

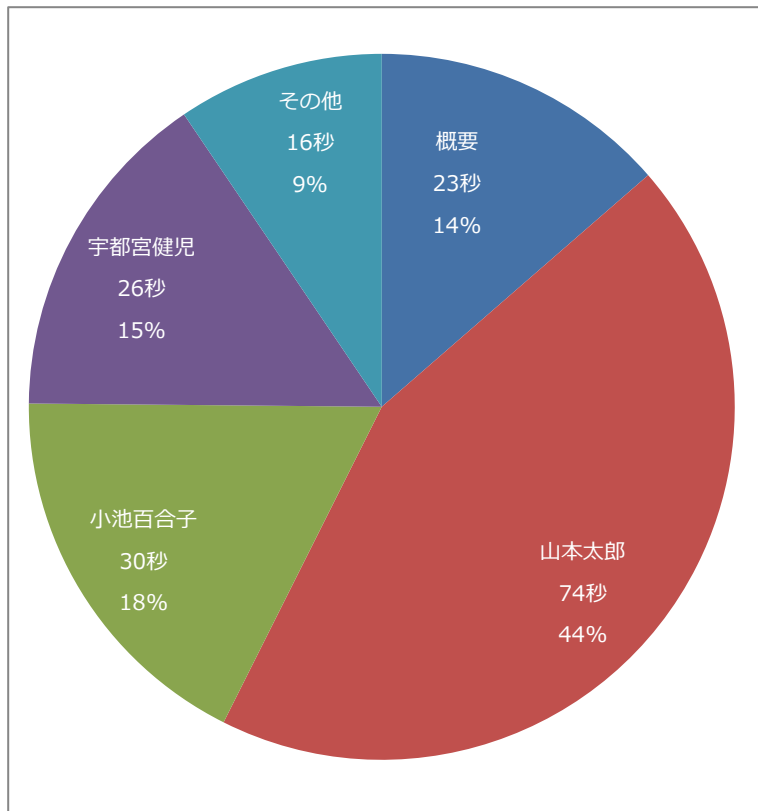
"宇都宮健児（元日弁連会長）「コロナ後の社会は社会的連帯が重視される社会に転換していかなければならないと思っています。」

ナレ「また、立憲民主党などが支援する宇都宮健児氏は経済効率を優先する社会から国民の生命や暮らしを優先させる社会に変えていく、と訴えました。」

都知事選にはこれまでに日本維新の会が推薦する前熊本県副知事小野泰輔氏や NHK から国民を守る党党首立花孝志氏が立候補を表明しています。」

VTR を受けてスタジオでは小川キャスターが「都知事選は今週木曜日 18 日に告示されます。」とコメントしていた。

このトピックに当てられた時間は 169 秒で時間配分及び比率は以下の通りであった。



今回は山本太郎候補を取り上げた時間がやや多かった。その他の候補の取り扱いについてはやや疑問の残るものの、他の放送日との比較が必要と考えられるものであった。

- ・持続化給付金：結論→他の放送日との比較が必要

小川キャスターの「続いて、明後日会期末を迎える国会です。」とのコメントおよび山本キャスターの「今日、安倍総理が出席する最後の委員会が開かれ野党が持続化給付金をめぐる問題などで追求を続けました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

野田国義（立憲民主党参院議員）「経産省としてはガバナンスが全く効かないんじゃないですか、おそらく調査しようとしても玄孫まで調べるのは難しいですよ、このお金の流れを。」

"ナレ「今日も国会で追及を受けたのは持続化給付金の事業を経産省から委託されたサービスデザイン推進協議会、野党が玄孫に例えたのがこの協議会が電通に再委託したあと更に電通が子会社に外注を繰り返したことで、税金の使いみちや責任の所在が不明瞭になることを問題視しています。政府は振り込みまで2週間程度と謳っていたものの。」

梶山弘志「5月1日の件で言えば97%の方にまあ支払いが終わっているということで残り3%。」

ナレ「申請が開始された5月1日に申し込んだ人のうち、およそ5000人が未だに振り込まれていないのです。」

"

"浜口誠（国民民主党参院議員）「総理、遅いです。正直言って遅いと思います。いつまでに支給すると期限を明確に決めて下さい。」

安倍総理「現場がぼーっとして何もしないのではまったくないのです、これはやっぱり申請する方もですね、人間ですから書類の中に様座な課題や課題というか問題があったのは事実なんですよ。」

"ナレ「この安倍総理の答弁に。」

花谷静香（持続化給付金を申請した）「根本がおっしゃっていることが間違っていますしなんであんな無責任なことが言えるんだろう。」

ナレ「マッサージ店を営む花谷さんは5月1日に持続化給付金を申請しましたが、振り込まれたのは今月9日になってから、コールセンターに何度も電話しましたが入金がない理由はわかりませんでした。1ヶ月近く経ってやっと書類の不備を知らせる通知が届いたのです。」

花谷静香「これで本当に1円たりとも入ってこなかったらどこに頼れば、誰に言えば助けてもらえるんだろうと、それしか考えていなかったですね、そもそも不備があるのかないのかもわからない状態で放置されているわけですから。」

ナレ「実際、給付金の審査業務に携わった女性は現場が混乱していたと証言します。」

持続化給付金審査業務に携わった女性「5月上旬に関しては不備があったという人を結構放置したというか、後回しにしている中々対応が遅れていたようなところもありますし、毎日基準も審査基準って何かしら変わっていましたし、一日違ったらあの審査基準が変わることもあります。」

"ナレ「経産省は給付が遅れている人に対して個別の対応ができるよう体制を整えたいとしています。サービス協議会は2016年の設立以降経産省から14事業1576億円で受託。そのうち9件を電通グループなどに再委託しています。サービス協議会がこれまで応札していた15事業のうち唯一落選した事業というのが、今月末で終了するキャッシュレス決済のポイント還元事業です。」

川内博史（立憲民主党）「持続化給付金と同じビジネスモデルでポイント還元事業、キャッシュレス推進協議会が受託をしておりますが。」

ナレ「経産省から339億円で委託したキャッシュレス推進協議会が電通に委託費の90%に当たる307億円で再委託、サービス協議会は応札に落選しましたがキャッシュレス協議会を通じて電通に再委託された構図は全く同じなのです、さらに先週明らかになったのが。」

梶山弘志「一般社団法人環境競争イニシアチブが受託し、電通が再委託等を受けているのが35県、160億円。」

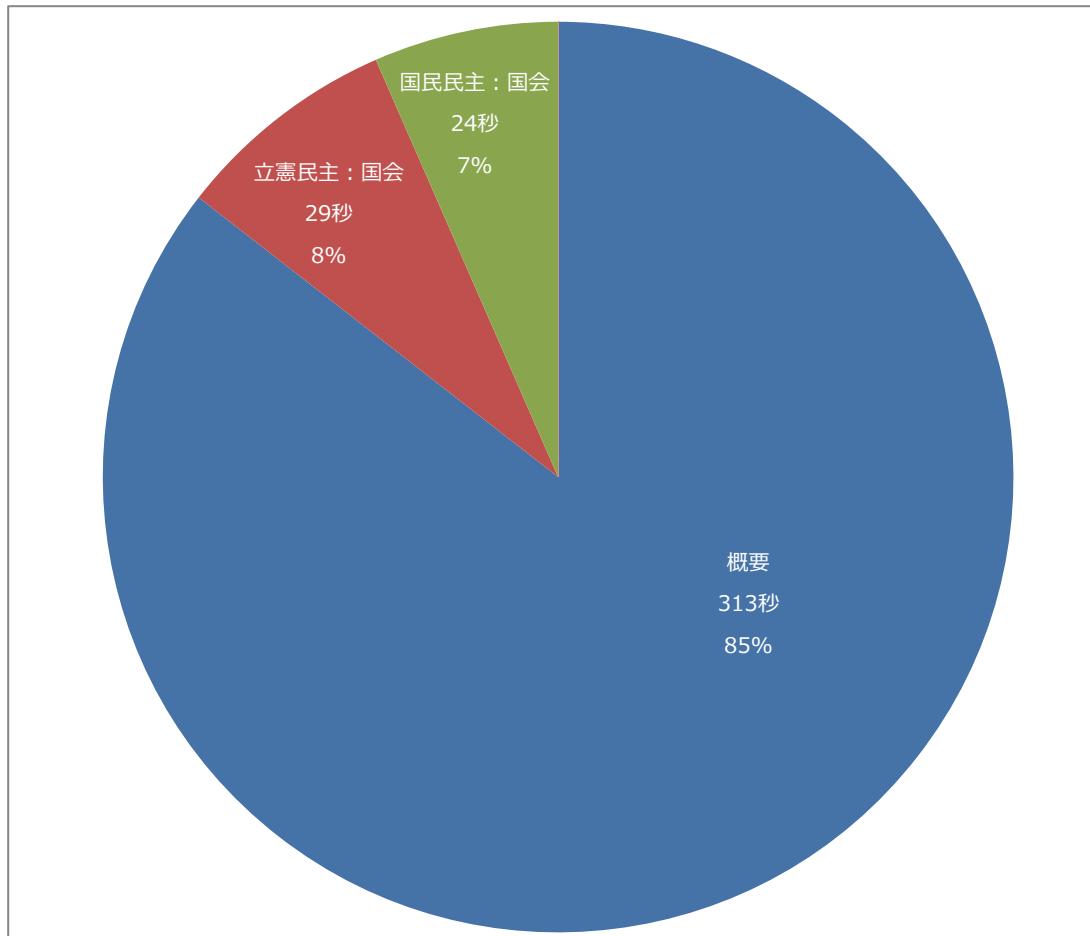
ナレ「環境エネルギー分野における技術や市場を生み出すことを目的としたこちらの団体、やはり同じように経産省からの委託後電通に再委託しているのです。こちらは2つの法人の概要を示した定款、例えば決算などに関する項目を見比べてみるとその大部分が同じ文言です。偶然なのでしょうか。」

”

川内博史（立憲民主党）「実はですね、大臣ね、環境共創イニシアチブの代表理事とサービスデザイン推進協議会の初代の代表理事は同一人物なんですよ、やはりちょっと不透明さが拭えないんですよね。」

ナレ「こうした批判を踏まえ、梶山大臣は今日、委託契約のルールの見直しを年内にも取りまとめる方針を示しました。」

このトピックに当てられた時間は366秒で時間配分は以下の通りであった。



国会報道も最終版ということであろうが、国会の質疑でどの政党の質問及びそれに対する回答が取り上げられてきたのかということの総括は必要ではなかろうか。

・韓国と北朝鮮：結論→特に問題なし

山本キャスターの「韓国と北朝鮮による史上初の首脳会談で南北共同宣言が発表されてから20年、韓国への敵対姿勢を強める北朝鮮に対し、韓国のムン大統領は対話を呼びかけました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

ムン・ジェイン大統領「南北は楽観的な信念を持って民族和解と平和統一の道を一步ずつ進まなければならない。」
ナレ「韓国のムン・ジェイン大統領はこのように述べ、北朝鮮に対話を再開するように呼びかけました。北朝鮮は先月末の脱北者団体による批判ビラの散布以降、連日韓国を批判、金与正党第一副部長が13日、北朝鮮ケンにある南北共同連絡事務所の取り壊しを予告した上で軍事的措置についても示唆するなど緊張が続いています。」

このトピックに当てられた時間は57秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・拉致被害者の帰国求め「沈黙の行進」：結論→特に問題なし

拉致被害者の帰国を求めた沈黙の行進について以下に朱記したように取り上げられていた。

"田島忠（あさがおの会代表）「半年で解決できる方法を考えてほしい。もう時間がない。」

ナレ「5日に亡くなった拉致被害者の父、横田滋さんが暮らしていたマンションの住民有志が滋さんを追悼し、拉致被害者の帰国実現を訴えるため、国会周辺で沈黙の行進として無言のデモを行いました。」

このトピックに当てられた時間は28秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・森友問題：結論→特に問題なし

ナレーションによって「森友学園をめぐる公文書改ざん問題で自殺した近畿財務局職員の赤木俊夫さんの妻が第三者委員会による再調査を求めて行っていた電子署名が産後漫筆を超え安倍総理あてに提出されました。署名提出にあたり赤木さんの妻は実名で夫の死が無駄にならないためにも私は真実が知りたい、とコメントを寄せました。来月15日に裁判の初弁論が行われる予定ですが、代理人弁護士によりますと、国側はコロナ対策などを理由に原告側が求める文書開示について来年5月までかかると主張しているということです。」宿直ことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は45秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・イージスアショア：結論→特に問題なし

小川キャスターの「河野防衛大臣は秋田県と山口県に配備を計画していた迎撃ミサイルシステムイージス・アショアについて配備計画を停止すると発表しました。」とのコメントを受けて以下に朱記したVTRが取り上げられていた。

河野太郎（防衛相）「山口県と秋田県に配備することで進めてきたイージスアショアではありますが、コストと時期に鑑みて、イージスアショアの配備のプロセスの停止をいたします。」

"ナレ「居眠りで地元が反発したあの計画が中止に」地上配備型迎撃ミサイルシステム、イージス・アショアシステムについて今日夕方急遽配備計画を停止すると発表した河野防衛大臣、イージスアショアはレーダーやミサイル発射装置で構成する地上配備型の弾道ミサイル迎撃システム。北朝鮮の弾道ミサイルなどに対応するため、山口県と秋田県の配備に向けて調査を進めてきました。しかし、住民説明会で防衛相の職員が居眠り。」

地元住民（秋田県、2019年）「後ろの席の一番右のあなた、居眠りしていましたね、何を考えてんだ。我々の人生がかかっているぞ。」

ナレ「更に地形調査で山の角度や高さのデータを誤るなどずさんな対応に地元の反発が強まっていました、防衛省はこれまで山口県に対し迎撃ミサイルから落下するブースターは陸上自衛隊の演習場内に落ちると説明してい

ました、しかし、確実に落下させるためにはシステム全体の大幅な改修が必要となり、1000 億円を超えるさらなる追加コストと 10 年近い期間が必要になることから今回配備計画自体を停止したと説明しています。」 "

"名越一郎（秋田県総務部長）「正直驚いたという、今回できないというはお話になったのかなということについてはたしかにちょっとなんでなんだろうというのが率直な疑問というか。」

ナレ「山口県の村岡知事は。」

村岡嗣政（山口県知事）「国を守ることとともにですね、周辺の地域を守ることについては我々も求めて着たところでありますので、まあそうした考え方で判断をされたことは適切なものと受け止めております。」

ナレ「河野防衛大臣は秋田県と山口県を近く訪問し、お詫びを伝えたいとしています。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「イージスアショアはミサイル防衛の要として推し進めてきましたし選挙の争点ともなっていましたけれども、ここに来てこのタイミングで配備の計画の停止というこの決定はどういうことなんでしょうか。」

星浩「防衛省はブースターが演習場に落とすことができないからだとしまして、それはごくごく一部の理由でして、全体、本質的な問題は一つはまず技術的な問題があると思うんですね、実は最近、中国を含めてですね非常に高速のミサイルとかどンドン開発されてましてこのイージスアショアっていうのが時代遅れになっちゃったというのが実態なんですね、もう一つは予算なんですから、これ数千億も予算がかかりまして、他の防衛予算を圧迫するという事になって、防衛省からするとちょっとこれお荷物になっているんですね。この夏になると来年度予算の編成作業が始まりますので、それに向けてここで断念ということを出そうと言うことだと思うんですね、ただこのイージスアショアはトランプ大統領が買ってくれと言って迫っていた話で非常にその安倍総理を評価していたわけで、ここで配備停止となるとトランプさんは非常に不満だと思うんですね、これおそらく日米の新しい火種となってくるという気がしますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 261 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・イージスアショア

他の政治問題での報道では安倍総理のお友達優遇などと報道で評されることも多いが、そうであるならばなぜイージスアショアという地元の反発を招くような施設の候補地を自らの地盤の山口県にしたのだろうか。こうした点を見ると、報道で語られるような安倍総理のお友達優遇というストーリーも随分と疑わしいものに見える。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月16日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：北朝鮮問題、イージスアショア、河井夫妻、東京都知事選挙、GoTo キャンペーン		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮問題 ・イージスアショア ・河井夫妻 ・東京都知事選挙 ・東宇京都で新たに 27 人の感染確認 ・抗体検査で数倍の感染歴が判明 ・EU が 3 ヶ月ぶりに国境開放 ・FDA がトランプ氏の服用するコロナ予防薬の許可撤回 ・GoTo キャンペーン ・横浜に停泊中の日本最大の豪華客船で火事 ・スポーツ報道 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北朝鮮問題：結論→特に問題なし <p>番組の冒頭で北朝鮮の動向について以下に朱記したような VTR で取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「軍事境界線付近の北朝鮮側で立ち上る黒煙、韓国側から撮影された映像です、こちらは韓国大統領府が公開した映像、大きな爆発で建物が崩れ落ちていく様子がわかります。韓国政府は今日、夕方、北朝鮮がケソンにある南北共同連絡事務所を爆破したと発表しました。北朝鮮の国営放送は。」</p> <p>朝鮮中央テレビ「ごみどもとこれを黙認した者たちの罪の対価をしっかりと受け止めるべきだと憤怒する民進に答え北南共同連絡事務所を完全に破壊する措置を実行した。」</p> <p>"ナレ「一報にソウル市民は。」</p> <p>ソウル市民 A「平和の省庁なのに一方的に爆破したので驚いた。」</p> <p>ソウル市民 B「(韓国が) ここまで譲って停止生を追って手果たして得るものがあるのか。」</p> <p>ナレ「二年前の南北首脳会談を受けて設置された南北共同連絡事務所、韓国、北朝鮮、双方の当局者が常駐し、南北間の交渉や民間交流支援の場として活用され南北融和の象徴とされていました。ところが、今月、金正恩党委員長の妹、金与正党第一副部長が連絡事務所の破壊を予告していたのです。」</p> <p>金与正「韓国と決別する時が来たようだ。(南北共同事務所が) 遠からず跡形もなく崩れる悲惨な光景を見ることになるだろう。」</p> <p>ナレ「奇しくも昨日は韓国と北朝鮮が史上初の首脳会談を行い、共同宣言を発表して 20 年。」</p> <p>北朝鮮の群衆「(韓国の脱北者に) 死を！死を！」</p>		

ナレ「一気に緊張状態になった背景には何があったのでしょうか。」

"韓国の脱北者団体のビラ「兄を殺害した悪魔。」

ナレ「先月、韓国の脱北者団体が金正恩体制を批判するビラを北朝鮮側に飛ばしたことを北朝鮮が反発。先週には韓国との通信回線の遮断を発表しました。そして今月13日、金与正氏は事務所の破壊を予告。韓国のムンジェイン大統領は北朝鮮に対話を再開するよう呼びかけましたが、北朝鮮は今日、南北合意で非武装化された地域に軍隊を進め、前線を要塞化する計画を明らかにしました。さらに、南北共同連絡事務所の破壊に踏み切り、一気に緊張関係が高まっています。」

磯崎敦仁（慶応大法学部准教授、北朝鮮政治）「2018年、南北首脳会談を3回も重ねたにもかかわらず北朝鮮としては経済制裁の解除、緩和すらえられていない、在韓米軍の撤退はおろか、米韓合同軍事演習も続いているじゃないか、という不満ですね、ムンジェイン大統領はアメリカの方ばかり顔をうかがっていたのではないかという思いが北朝鮮にあるようです。」

冒頭のオープニングを挟んでスタジオと中継の間では以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「韓国との融和の象徴だった連絡事務所を北朝鮮が爆破しましたが、どんな思惑があるのか、更にエスカレートするということもあるのかどうか、ソウルから最新情報を伝えてもらいます。曾根さん、お願いします。」
曾根英介（ソウル支局）「はい、北朝鮮に対し、対話を呼びかけ続けてきた韓国政府ですが、南北の合意事項に明確に違反する今回の爆破を受けて強力に対応すると強く警告しました。ただ南北関係の改善を掲げてその成果をアピールしてきたムンジェイン政権がすぐに北朝鮮との全面対決に舵を切るのは難しいとの見方が体制です。北朝鮮としては強く出られない韓国の足元を見つつ、その韓国越しにアメリカを振り向かせたいとの思惑があるものと見られます。ただ、金正恩委員長としては交渉の余地を残すため、これまで強調してきたトランプ大統領との信頼関係を崩すのは避けたいところです、そこでキム委員長は表に出ず、今回の爆破などによって妹の与正氏に実績を積み上げて権威を高め、強硬策を指揮させるいわば分業体制で米韓両国に揺さぶりをかける狙いもあるものと見られます。」

小川彩佳「トランプ氏との関係維持のために金正恩委員長は前面に立たず、与正氏が変わりに戦線に立つと、そういった見立てですね。曾根支局長の報告でした。」

また番組のクロージングで再度、小川キャスターの「北朝鮮が今日午後、韓国との連絡事務所を爆破したニュースがありましたけれども背景など最新情報をソウルから伝えていただきます、曾根さん。」という呼びかけに対して、曾根支局長が「はい、北朝鮮に対し、対話を呼びかけ続けてきた韓国政府ですが、南北の合意事項に明確に違反する今回の爆破を受けて強力に対応すると強く警告しました。ただ、南北関係の改善を掲げ、そのせいかをアピールしてきたムンジェイン政権がすぐに北朝鮮との全面対決に舵を切るのは難しいとの見方が大勢です。北朝鮮としては強く出られない韓国の足元を見つつ、その韓国越しにアメリカを振り向かせたいとの思惑があるものと見られます。ただ金正恩委員長としては交渉の余地を残すため、これまで強調してきたトランプ大統領との信頼関係を崩すのは避けたいところです、そこで金委員長は表に出ず、今回の爆破などによって妹の与正氏に実績を積み上げて権威を高め、強硬策を指揮させるといういわば分業体制で米韓両国に揺さぶりをかける狙いもあるものと見られます。北朝鮮はさらなる軍事行動を示唆してしまっていて、2年前に改善に進んでいた南北関係は停滞を経て再び緊張の度合いを増しています。」と応える場面があった。

このトピックに当てられた時間は419秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・ イージスアショア：他の放送日との比較が必要

小川キャスターの「さてこうして北朝鮮情勢が緊迫する中ですけれども、日本のミサイル防衛をめぐる急転直下の決定が昨日ありました。今日も波紋を広げています。」とのコメントおよび山本キャスターの「ミサイル迎撃システム、イージスアショア、突然の配備計画見直しは費用対効果を見誤った政治主導の決定が見えてきました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"小野寺五典（元防衛相）「急遽昨日変わったということになれば、防衛省は今まで私ども政治に対して嘘をついてきたのか。」

ナレ「怒りの声を上げたのはイージスアショアの配備を閣議決定したときの防衛大臣、小野寺氏、昨日突然、河野防衛大臣がイージスアショアの配備計画を停止すると発表したことを批判しました。急な決断の理由について河野大臣は今日、国会で。」 "

河野太郎（防衛相）「演習場の中にブースターを確実に落とす、そういうご要請があり。」

"ナレ「このままでは迎撃ミサイルに付随するブースターという装置が自衛隊の敷地外、つまり民間の敷地などに落下する恐れがあるというのです、一体どんなシステムなのでしょう、イージスアショアとは地上に配備するタイプのミサイル防衛システムで例えば北朝鮮から弾道ミサイルが向かってきた場合、迎撃ミサイルを発射して着弾前に撃ち落とすというものです。問題のブースターとは迎撃ミサイルの一番下にあるこの部分、ミサイル打ち上げの際に使われる推進補助装置です。こちらはイージスアショアの迎撃実験映像。空中でミサイル本体から分離し、落ちていく部分がブースターです、防衛相の背 t 名によりますと国内で使用する予定だったブースターは全長およそ 170センチで重さは200キロ強。問題はその 200 キロの固まりがどこに落ちるのかということ。去年、配備予定の山口県で行われた住民説明会では。」

阿武町住民 A「ブースター、これはどの範囲で落とすことが、何メートルの範囲で落とすことができるのでしょうか。」

防衛相担当者「あの、ブースター落下区域の中に落とすことを考えています。」

ナレ「ミサイルの打ち上げ場所のそばには民間の建物も建っていますが防衛省は演習場内に指定した落下区域にブースターを落下させると説明していましたが、しかし今回明らかにされたのは確実に演習場内に落とすためにはシステム全体に大幅な改修が必要だということ、追加費用は 2000 億円以上、改修には 10 年以上かかるということです。さらに、北朝鮮のミサイル技術の進歩によりこのシステムでは迎撃が難しくなったことが計画停止の理由ではないかという指摘も。」 "

"本多平直（立憲民主党衆院議員）「北朝鮮やロシアなどのミサイル技術の発展に、今の速度、今既に迎撃が不可能なんじゃないかという方もいらっしゃるわけです。」

河野太郎「イージスアショアを配備をしてそうした弾道ミサイルから国土を守るという決断は当時、正しい決断であったというふうに思っております。」

本多平直「コストパフォーマンスの件、北朝鮮の技術の進歩、こういったものに追いついて行けず、5年後10年後に陳腐化する恐れがある、こういう大きな総合的な判断も今回の決定の背景にあった、というふうに理解したいんですがどうですか。」

河野太郎「先ほど答弁申し上げたとおりでございます。」 "

"ナレ「明確な答弁を避けた河野大臣、安全保障問題に詳しい小谷教授は。」

小谷哲男（明海大学教授）「北朝鮮の脅威にコストに見合う形で十分対処できるということにはならない可能性が出てきたとは思いますが、当初想定していた予算に見合うだけの能力を提供できないという判断にはなったかもしれません。」

ナレ「そもそもイージスアショアの配備はどのように決まったのでしょうか。」

トランプ大統領「日米両国がこの同盟にさらに多大な投資を行い防衛力を強化していくことが重要だ。」 "

"ナレ「トランプ大統領が就任して初めての日米首脳会談、トランプ氏は当初からアメリカ製の武器の購入を求めています。アメリカから帰国後の安倍総理も。」

安倍総理（2017年2月）「我が国は最先端の技術を用いた米国の装備品を導入していますが、これらは我が国の防衛に不可欠なものです。」

ナレ「そしてトランプ大統領が初来日したときには。」

トランプ大統領（2017年11月）「安倍首相が米国から追加的な軍事装備品を購入したら簡単に迎撃できるだろう。安倍首相は大量の軍事装備品を購入するでしょう。」

ナレ「迎撃ミサイルに具体的に言及したトランプ氏、この一ヶ月後イージスアショアの配備が正式に決まりました。こうした経緯について小谷教授は。」

小谷哲男「トランプ大統領のこのアメリカファーストという考え方、これがまあ影響を与えて日本側がイージスアショアの導入をやや性急に行ったという点は否めないかと思えます、トランプ大統領の存在というのは官邸主導になった大きな背景。」 "

"ナレ「今回、イージスアショアの計画を停止することで日米関係に影響が出ることはないのでしょうか。」

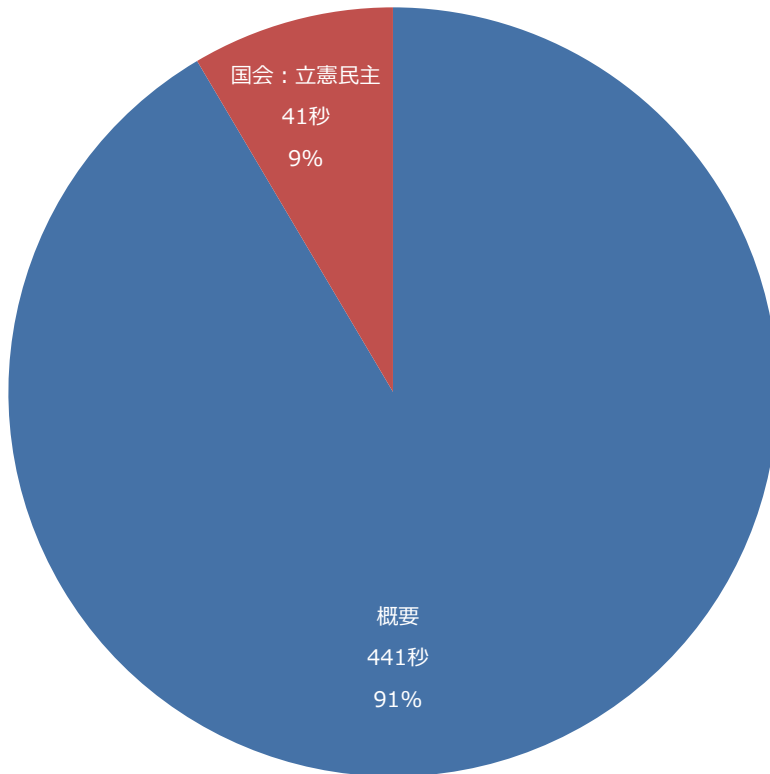
小谷哲男「11月の大統領選も近づいている中のお話ですので。トランプ大統領から何らかの否定的な発言、日本に対する否定的な発言があるという可能性もあると思われ、今年のどこかで始まると思われる駐留経費の交渉に悪影響を与える可能性は否定できないと思えます。」 "

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「こちらこそそして官邸肝いりと言えますけれどもイージスアショア計画の突然の配備停止ですが、地元での反発や不祥事があってもこの2年、3年閣議決定から全く揺るがなかったこの計画がここに来てひっくり返る、これはどういうことを意味しているのでしょうか。」

星浩「最近ですね、その10万円の給付金の問題とか検察庁法の改正など、総理官邸の決めた方針がひっくり返るというケースが目立っているんですけどもこのイージスアショアの問題も官邸肝いりでトランプ大統領も評価したわけですけど河野大臣の判断でひっくり返る撤回するという方向ですし、自民党の中からも不満が吹き出すというあまり見たことのない傾向が出ているわけで、最近その官邸を批判しても大丈夫だという空気が自民党の中から出ておましてですね、これはまあ明らかに安倍政権が続けてきた官邸主導、安倍一強の流れが行き詰まってきたという現象だと思われませんか。」 "

このトピックに当てられた時間は482秒で時間配分は以下の通りであった。



今回取り上げられていた国会質疑は立憲民主党によるもののみであった。他の放送日との比較が必要と考えられる。

・河井夫妻：結論→問題あり

小川キャスターの「明日の国会閉会を前にこの事件を巡る動きも慌ただしくなっています。」というコメントおよび山本キャスターの「自民党の河井案里参院議員の秘書に有罪判決です、案里氏の当選が無効となる可能性が出てきました。」とのコメントを受けて、以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"河井案里「説明はいずれ私の口からきちんと皆様に申し上げます。」

ナレ「本人からの説明はないまま、今日、秘書に判決が言い渡されました。河井案里氏が初当選した去年の参議院選挙をめぐり公設秘書の立道浩被告はウグイス嬢 14 人に規定を超える報酬を支払った罪に問われていました。広島地裁が下したのは執行猶予付きの有罪判決、判決が確定し連座が認められれば案里氏は失職することになります、参院選を巡っては夫の河井克行前法務大臣と案里氏が地方議員などおよそ 100 人にあわせて 2000 万円を超える金を配った疑いが指摘されていて、検察は明日の国会閉会直後、河井夫妻についても刑事責任を追求する見通しです。」 "

VTR を受けてスタジオではいかに朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「星さん、安倍総理も選挙応援に駆けつけた官邸肝いりの候補として出馬したこの河井案里議員が失職する可能性が出てきていますね、」

星浩「そうですね、秘書の刑が確定すれば連座制で失職することになるとは思います、更にですね、実はその河井前法務大臣とこの案里議員が近くどうも相当近い段階で買収の容疑で立件されるんじゃないかという情

報がまっ流れているわけです、ええこの二人は参議院選挙に絡んで 2000 万円の資金を配った疑いが出ているんですけども、問題なのはこの選挙のテコ入れの中で自民党本部から 1 億 5000 万円の資金提供がなされているんですね、通常の候補が 1500 万円ですから、その 10 倍の資金提供があったわけでこの 1 億 5000 万円というのは一体どういう経緯で、安倍総理なのか、菅官房長官なのか、そういう流れが出てきたのか、どういうふうに使われたのか、この疑惑はこの 1 億 5000 万という問題が最大の焦点になってくると思いますね。"

このトピックに当てられた時間は 159 秒だった。

そもそも総裁が党務を直接取り仕切ることではなく、選挙の指揮及び資金を動かすのは幹事長マターである。そして、この問題の河井案里議員は二階幹事長の派閥の議員であるが、スタジオでの星キャスターのコメントでは二階派であるとか二階幹事長という言葉は一言も出ずに、自民党からの資金提供で「安倍総理なのか、菅官房長官なのか」という従来の自民党政治の常識から考えるとありえないようなコメントしていた。

そもそもこの問題を政局として取り上げるのであれば、登場人物の所属政党や所属派閥というのは超が付くほど基礎的、基本的な情報であるが、河井案里議員についてそうした情報が一切取り上げられていない、というのはある意味では「二階隠し」とでも言えるような状況であり、放送法第四条一項三号「報道は事実をまげないですること」に照らしても問題があると言える。

・東京都知事選挙：結論→他の放送日との比較が必要

小川キャスターの「さて続いてなんですがいよいよあさって告示ということになります、東京都知事選挙、小池一強に挑む候補者が出揃いました。」とのコメント、山本キャスターの「山本太郎氏の参戦で波乱があるのか。小池知事と対立してきた自民党はどう距離を取るのか、対決の構図を紐解きます。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

小池百合子「今回、政党の推薦は求めることなく、この戦いに挑んでまいりたいと存じます。」

ナレ「都知事選挙への再出馬にあたって政党の推薦は求めないと強調した小池都知事。四年前、前回の都知事選直前までは自民党の国会議員でしたが。」

小池百合子（2016 年）「自民党、都連ということについてはむしろ、改革が必要ではないかと、ブラックボックスのような形でございました。」

ナレ「自民党の了解を得ないまま都知事選に出馬し自民党東京都連と対立。」

石原伸晃（自民党都連会長、当時）「今日をもって小池候補は自民党の人間ではない、」

ナレ「自民党を敵に回して無所属で選挙を戦います。」

小池百合子「政党が都知事を選ぶのではない、小池さん、ジャンヌ・ダルクになってと言われます、なりませう。」

ナレ「小池旋風を巻き起こし自民党の公認候補に圧勝。ただ、自民党との確執は根深く初登庁ではこんな場面も。」

川井重勇（東京都議会議長、自民）「いいよいいよ、あなたの要望に答える必要がないんだから。」

ナレ「自民党の議長が小池氏との写真撮影を拒否したのです、ヒートアップする古巣との対立、都議会選挙では地域政党、都民ファーストの会を立ち上げ、自民党を歴史的惨敗へと追い込みました。"

"そんな中、次の都知事選挙に自民党はどう臨むのでしょうか。候補者選びが始まった当初からこの人は。」

二階俊博（自民党幹事長）「今の知事に勝てる候補者を出せますか？自民党が候補者を立てて党をあげて大騒ぎし

ても勝てますか？」

ナレ「とは言え、小池氏と直接激しく対立してきた自民党都連は。」

萩生田光一（自民党都連総務会長）「現地時を引き続き都政を継続していただくことはやめていただこう。新しい候補を自由民主党は擁立をしていこう。」 "

"ナレ「しかし、小池氏に勝てる候補者を見いだせぬまま今月。」

小池百合子「知事選、再出馬ということに決意を固めました。東京大改革 2.0, これを旗に東京の都民の皆様方にご審判をいただくと。」 "

"ナレ「結局自民党は独自の候補者擁立を断念。どの候補者に投票するかは個々人に委ねる自主投票としました。」

自民党都連幹部「自民党が自主投票って、都知事選では初めてじゃないかただ二階幹事長は小池さんが万が一負けて一番困るのは自民党だから、一生懸命応援しようと言っている。」

ナレ「小池氏と微妙な距離を保つことになった自民党。」

"一方の野党、立憲民主党と共産党、社民党が支援を表明したのが日弁連、日本弁護士連合会の元会長宇都宮健児氏。」

宇都宮健児「塩鮭のほぐしとこれ牛乳パック。これが一番あっているの、癖で。」

ナレ「小池氏が登場する前から自民党が支援する候補と戦ってきた都知事選の常連です。」

宇都宮健児「私をご承知のとおりこれで三度目の挑戦なんですけれども、年を取りましたけれども、否かで育ちましたので足腰は丈夫なんですわ。」

ナレ「最初に都知事選に立候補したのは 2012 年、100 万表近くを獲得したものの時点で破れましたその時の相手は"

"ナレ「猪瀬氏は都知事選の際に医療法人から 5000 万円を受け取っていたことが発覚、任期途中で辞職に追い込まれました。宇都宮氏は再び都知事選に朝鮮、このときも 100 万票近くを獲得しますが、またも次点で舛添氏に破れました。しかしその舛添氏にも政治とカネの問題が。」

舛添要一「あそこの温泉プールみたいところで泳いだ記憶は当然あります。」

ナレ「家族旅行の費用を政治資金で処理したり湯河原の別荘通いに公用車を使ったりしていたことが追及され辞職に追い込まれます、その流れで行われた前回の都知事選、小池旋風が吹き荒れる中、宇都宮氏は三度立候補を表明しましたが、その前に立ちはだかったのが。」

鳥越俊太郎「宇都宮さんの陣営の皆さんともお話をして基本的に同じ立場から。」

ナレ「野党四党が候補者を鳥越氏に一本化したことを受け、撤退を余儀なくされます。」

宇都宮健児「運動を諦めるわけではありません、むしろ逆です。更に運動を前進させるための苦渋の決断です。」

ナレ「四度目の挑戦となる今回の都知事選、なぜ立候補し続けるのでしょうか。」 "

"宇都宮健児「現状はそういう個別の救済活動支援活動はやっているんですけどそれは限界があるわけです。けどそこの手の届かな愛人はとうとう自ら命をたったりですね、家族ごと命をたったりする人が出てきている、で、それに対して政治家というのはもっと、なんとも思わないのかということですね。」

ナレ「弁護士として長年多重債務者や貧困問題に取り組んできた宇都宮氏、選挙の戦い方として参考にしている人物がいます。」

宇都宮健児「僕が挑戦の一つのエネルギーになっているのは、バーニー・サンダース。」

ナレ「アメリカ大統領選でトランプ氏の対抗馬となる民主党候補の指名レースで今回はヒラリー氏に肉薄、今回は一次トップを走ったサンダース上院議員 78 歳。」

サンダース「トランプ大統領を打ち負かす、そのために私は全力を尽くす。」

ナレ「富裕層への増税や大学の学費無料化などを掲げるサンダース氏。何度も選挙に挑戦するたび、若者らに支持を広げる姿に希望を見出しています。」

宇都宮健児「一回で勝とうなんて言うのはそんな甘い考えはやめたほうがいいわけです、長期的に本当に運動をいかに広げていくか。」

ナレ「今回は野党側の支援を結集して臨むはずですが、またしても波乱が。」 "

"山本太郎「小池さん圧倒的に強いというのはこちらも調査していますが、事前に、かなり強いです、むちゃくちゃ強いです。」

ナレ「れいわ新選組の山本太郎代表です。」

山本太郎「国会の中で密室の中で行われていることをみんなにぶちまけたいんですよ。」

ナレ「山本氏は俳優を経て 2013 年、参議院選挙に脱原発を掲げ、激戦の東京選挙区から無所属で出馬。」

山本太郎「もうひとりじゃない。」

ナレ「現職の民主党候補らを抑え、当選しました。そして去年 7 月。」

山本太郎「いつまで大企業の言いなり、いつまでアメリカの言いなり、この国に生きる人々は政府の ATM じゃない。」

ナレ「自身が立ち上げたれいわ新選組から参議院選挙で二人を当選させました。今回他の野党から野党統一候補として立候補も打診されたといいますが折り合いませんでした。小池一強に対し、野党候補が割れた形です。」

山本太郎「一本化したほうがいいじゃないか、という方もまだいらっしゃるかもしれませんが、諦めて下さい。それぞれの戦いです、そして宇都宮さんに対して山本に一本化しろ、っていう、これはあまりにも失礼です、なので絶対におやめください。」 "

"ナレ「そしてもうひとり、意外なところから名乗りを上げた候補がいます。熊本県の秘境でバンジージャンプに挑戦する男性、当時、熊本県の副知事に就任したばかりの小野泰輔氏です。」

小野泰輔「現職の小池都知事がですね、やはり無風状態でそのまま選挙を迎えるのではないか、これから東京をどうしていくのか、日本をどうしていくのかということについて論戦が行われなければいけないと。」

ナレ「東京目黒区生まれの 46 歳、国会議員秘書を経て 8 年前から熊本県の副知事を務めてきました。出馬会見で笑いを誘ったのが。」

記者「最終学歴を証明する卒業証書を提示していただくことってというのは可能でしょうか。」

小野泰輔「それはですね、今日コピーあります。私も疑われているんですか？」

ナレ「学歴については小池都知事が釈明に迫られていることを意識してか東京大学の卒業証書のコピーを披露しました。無所属での立候補ですがすぐさま推薦を表明したのが。」

松井一郎「大阪の場合はもうね、七年前から。」

ナレ「小池旋風が吹き荒れた 3 年前の衆院選で小池氏と連携した日本維新の会です。」

松井一郎「東京大改革に期待していたけれどやってくれなかった、小池さんの。うん。それに対してやっぱり選択肢を都民に示すと。」

ナレ「経済活動を重視した新型コロナ対策や東京オリンピックの2024年への延期を視野に入れた再交渉を視野に入れる小野氏。熊本県副知事から東京都知事に挑戦する理由については。」

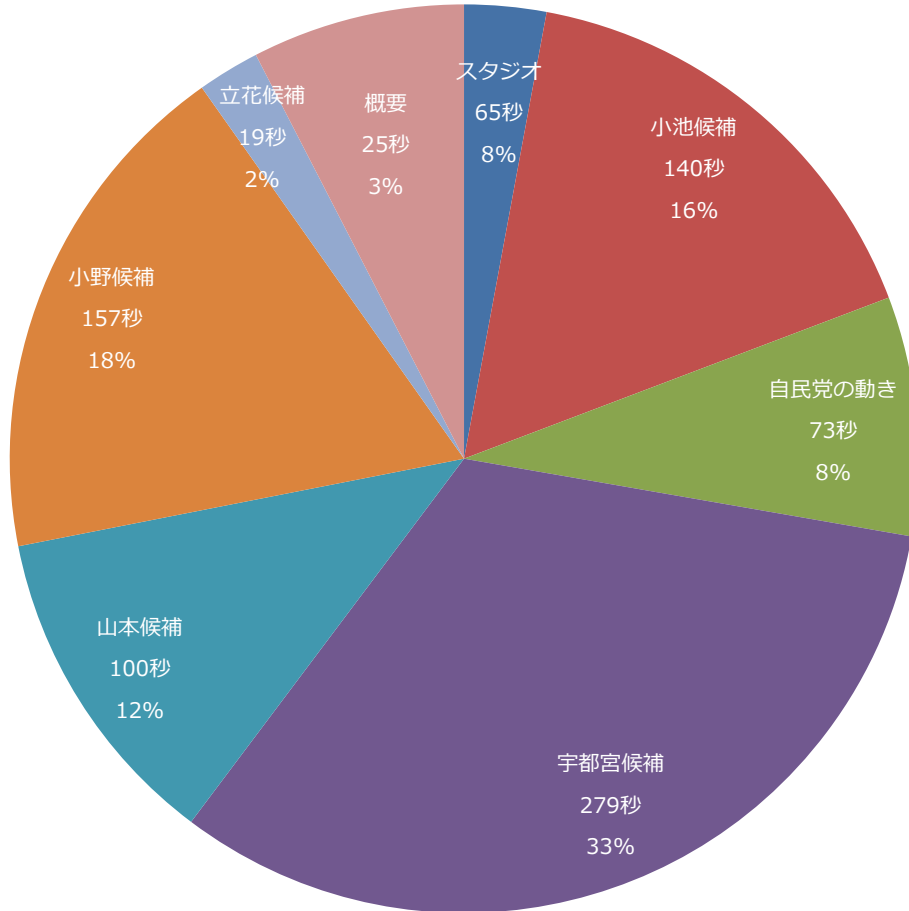
小野泰輔「それはね、みんな結果は結構厳しいっていうのがわかっているからやりたがらないわけですよ、その中で敢えてやるというのが必要なんだろうなというふうに今回思ったのでそれで自分から手を上げましたけれども。」

ナレ「この他 NHK から国民を守る党の立花孝志党首も立候補を表明しています。」

立花孝志「ホリエモン新党推薦という形で、NHK 問題を主に政見放送なりを訴えていくと。」

小川キャスターの「今回の都知事選、小池氏が有利と見られていますけれども、星さん、国政にも影響がある、と。」とのコメントを受けて星キャスターが「そうですね、この都知事選で特徴的なのはまず私は自民党の二階幹事長がですね存在感を増していることだと想いますね、かなり早い段階から小池さんでやるんだということで自民党の都連を抑え込んだと、で、公明党とも協力して二階さんは中々老獪だということを見せつけたところがありますし、この流れで行くとポスト安倍選の政局でもどうも二階さんが主導権を握るんじゃないかという流れですよね、一方で小池さんがですねいずれ国政に復帰するんじゃないかという見方もあるんですけども私は現実にはそんなに簡単ではないと思うんですね、野党側は例の希望の党再編にも懲りていますしね、小池さんとずっと組むつもりはないと、自民党の中には小池さんの国政復帰には反対の声が強いですからね、そういう点ではむしろ小池さんの国政に対する影響力が低下していると、そういう見方もできると思いますね。」とコメントしていた。

このトピックに当てられた時間は 858 秒で、時間配分などは以下の通りであった。



この都知事選を巡る報道が全体としてどうなるのかということは、どの候補が取り上げられ、どの候補が取り上げられなかったのかということも含めて注視していく必要があるだろう。

・GoTo キャンペーン：結論→特に問題なし

ナレーションによって「コロナ収束後の観光消費を促すという政府のGoToキャンペーン、高額な事務委託費が批判されたことなどを受け、一旦中止となっていた委託先の公募が今日改めて始まりました。担当省庁が分野ごとに分けて、公募する形で仕切り直しとなりましたが、各省庁が示し多額は公募の中止前から変わっていません。」と伝えられた。このトピックに当てられた時間は29秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月17日
出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕		
検証テーマ：河井夫妻、黒川検事長、国会閉幕、北朝鮮問題、大学入試、都道県をまたぐ移動の自粛解除		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河井夫妻 ・黒川検事長 ・国会閉幕 ・北朝鮮問題 ・接触確認アプリ ・大学入試 ・東京の新規感染者は16人 ・仙台上空に謎の飛行物体 ・【速報】つくば市で車内に7時間放置された2歳女児が死亡 ・スポーツ報道 ・都道県をまたぐ移動の自粛解除 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河井夫妻：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「こんばんは、ニュース23です。事件が大きく動きそうです、安倍政権で重要なポストを歴任してきた河井克行前法務大臣とその妻の案里議員の選挙違反事件ですが検察当局は明日にも夫妻の刑事責任を追求する見通しです。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>ナレ「自民党に離党届を出した前法務大臣の河井克行衆院議員、同じく妻で参院議員の案里氏は白いスーツ姿で国会に姿を見せました。」</p> <p>記者「事実ですか、お金を配ったというのは事実なんですか、河井さん事実関係はどうなっているのでしょうか。」</p> <p>ナレ「明日にも検察が動くとの情報が駆け巡る中、騒然となる国会内、そして案里氏も。」</p> <p>記者「案里さん国民に説明して下さい。」</p> <p>ナレ「夫妻の口から疑惑に対する説明は。衆院本会議上に入る克行氏。一礼して席に座ると大きな息をしました。どのような胸中で国会閉会を迎えたのでしょうか。」</p> <p>記者「事実関係はどうなっているのでしょうか。」</p> <p>ナレ「記者からの説明を求める声に。」</p> <p>河井克行（前法相）「良心に照らしてやましい政治行動、そして法にも取るような政治活動は行ってきたことはありません。」</p> <p>ナレ「夫妻をめぐる疑惑、それは去年の参院選での買収です。関係者によりますと、河井議員夫妻は地方議員ら</p>		

およそ 100 人余りに合わせて 2600 万円を超える現金を配った疑いがあり、議員の多くは受け取りを認めているということです、検察当局は明日にも夫妻の刑事責任を迫及する見通しです。」

安倍総理（去年 7 月）「皆さんどうか、河井案里、河井案里を最後まで、どうか皆さんよろしくお願い申し上げます。」

ナレ「去年の参院選、広島選挙区は全国で唯一自民党が二人を擁立した激戦区、官邸の意向を受け、党本部が手動する形を受け、急遽克行氏の妻、案里氏を擁立しました。党本部から 1 億 5000 万円という巨額の資金を受けた案里氏側、これは落選した溝手氏側が受けた選挙資金、1500 万円の 10 倍でした。そして、初当選を果たした案里氏。」

河井案里「今日は、花咲け日本、という私のキャッチコピーを表してみました。」

ナレ「検察当局はウグイス嬢に法定上限を超える報酬が支払われたとして、今年 3 月に案里氏の秘書らを逮捕、起訴、更に選挙の前に二人が現金を配った疑いがあるとして捜査に乗り出したのです。検察当局は次々と地方議員らを任意聴取。自治体のトップからは生々しい証言も飛び出しました。」

小坂真治（安芸太田町町長、当時）「これをという形でですね、白い封筒をテーブルの上に出されて、私もその時のこと、まあそういう状況の中で受け取りました。」 "

"河井克行（法相当時）「法務省の英文名はミニストリー・オブ・ジャスティス。社会正義の実現、」

ナレ「法務大臣に就任し、こう語っていた克行氏、検察当局は複数回に渡って河合夫妻への聴取を行っていましたが、買収を否定していたということです。2003 年、夫、克行氏のすすめで広島県議会議員になった案里氏。2006 年には政治とカネをめぐる疑惑で当時の知事を厳しく迫及しました。」

河井案里（広島県議会議員、当時）「男らしくなさいよ。私がおもひ広島県知事でしたら、おそらく辞職をしています、男らしくなさい。」

ナレ「しかし、今回の一連の疑惑については。」

記者「国会で説明するお考えは今のところないということによろしいでしょうか。」

河井案里「捜査機関の厳正な捜査が最も客観的であると私は考えております。」、

記者「国会議員を続けられるというのはどのような思いで続けられるのでしょうか。」

河井案里「日本を変えたいからです。」

記者「今度ご説明するとこの前おっしゃっていたと思うんですけども。」

河井案里「いづれね。」

ナレ「そして今日、参議院本会議場に姿を見せた案里氏、手を組み、終始うつむき加減です。そして閉会。議場をあとにしますが、」

河井案里「弁護士から止められております、申し訳ございません。」

ナレ「またも疑惑について説明はありませんでした。昨日、二階幹事長は。」

二階俊博（自民党幹事長）「党に影響を及ぼすほどの大物議員でもなければですね、そんなに大騒ぎするような立場の発言でも行動でもないわけですから。」

ナレ「一方で、」

石破茂（自民党元幹事長）「仮にあったとするならば、それは当然民主主義に対する冒涇にも等しいもの。」 "

このトピックに当てられた時間は 390 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・黒川検事長：結論→特に問題なし

黒川検事長をめぐる問題について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「一方、東京高検黒川前検事長の定年延長に端を発した、検察庁法改正案を巡る与野党の攻防にも決着が。」
森山裕（自民党国対委員長）「今国会での議論を踏まえ、継続案件としないということで合意ができました。」

"ナレ「今日、検察庁法改正案を含む国家公務員法改正案について廃案にすることで与野党が合意したのです、問題となっていたのは内閣の判断で検察官部の定年を最長 3 年延長できるという特例規定、野党は政府の恣意的な検察人事が可能になると追及してきましたが、当初安倍総理は。」

安倍総理「改正法案の趣旨・目的は高齢期の職員の豊富な知識・経験等を最大限に活用する点にあるところ。」

ナレ「しかし、政府与党は結局、特例規定を残したままでは成立は困難と判断、特例規定を削除した上で、次の国会意向に法案を再提出する方針に転じました」 "

このトピックに当てられた時間は 56 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・国会閉幕：結論→特に問題なし

国会閉幕について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「そして、今国会最後の焦点となったのが。」

安住淳（立憲民主党国対委員長）「会期の延長をすべきである。」

"ナレ「野党は引き続き新型コロナ対策などを議論するため、年末までの会期延長を申し入れましたが、」
議長「会期は延長しないこととなりました。」

ナレ「しかし、与野党の幹事長が会談し、閉会したあとも週に一回委員会を開き質疑を行うことで合意をしました。」

記者「総理、野党が延長を求め中、国会が閉会しましたが、受け止めをお願いいたします。」

安倍総理「閉会中でも求められれば政府としてちゃんと説明責任を果たしていきます。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「150 日間の国会が閉幕ということになりました。リーマンショックの翌年は国会が 198 日、東日本大震災のときは 220 日とそれぞれ延長されていますけれども、今回は延長なしということですね、」

星浩「そうですね、安倍総理はコロナ問題、100 年に一度の危機と言っているんですけども国会は早々に閉じてしまったと。まあ総理の本音としてはね、いろんな疑惑で追及されるのはもう嫌だということなんだろうけれども、国民がね、このコロナの危機の中でどういう意識なのか、その生の声を吸い上げるという点ではね、国会は延長するべきだと思いますね。」

小川彩佳「うーん、新型コロナに関する閉会中審査は毎週開くということですけども、新型コロナ対策だけではないですよ。桜を見る会の問題もありますし、黒川検事長の定年年長の問題もあって、森友問題では職員の方、亡くなった職員の方の手記が公表されるということもありましたけれども、それぞれの疑惑で世論調査では国民が納得していないという声も多くありますが、決着していない中での国会閉幕と。」 "

星浩「そうですね、まあこの政権の現状について今日自民党の中を取材してみると、安倍総理の手で衆議院の解散総選挙というのはもう無理になったんじゃないかという見方が強まってきたということですね、まあ一連の問

題に共通しているのは政権と国民の意識の間に大きなズレが生じている点だと思うんですね、長期政権で国民の声に耳を傾ける、そういう姿勢が欠けてきているんじゃないかというふうに思います。一般的にね、政権と世論のズレが生じているときは衆議院を解散して民意を問う、というのが憲政の常道なんですけれども、衆議院の残り任期はあと一年余りです、自民党の中ではですね、ポスト安倍新しい総理の手で衆議院の解散ではないかという声が上がりに始めていますので、この国会が終わったことによってですね、今度はポスト安倍を巡る動きが活発になってくるんじゃないか、と、そう見えていますね。」

このトピックに当てられた時間は 181 秒だった。

・北朝鮮問題：結論→特に問題なし

小川キャスターの「さて続いては緊張が高まる朝鮮半島情勢です。」とのコメント、山本キャスターの「昨日、南北共同連絡事務所を爆破した北朝鮮、爆破の様子を撮影した動画を新たに公開しました。ここに来て強く存在感を表しているのが金正恩党委員長妹の妹、金与正党第一副部長です。かつては微笑み外交を展開してきた与正氏が強硬姿勢に変わった謎に迫ります。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今日、午後 3 時過ぎから放送された朝鮮中央テレビ。」

朝鮮中央テレビ「開城工業地区の南北共同連絡事務所を爆破し完全破壊する断固とした処置を実行した。」

ナレ「映し出されたのは北朝鮮ケソンにある南北共同連絡事務所です。それが……、大きな爆発音を轟かせ木っ端微塵に吹き飛びました。カメラは別のアングルからも、50 メートルほど離れたビルの外壁も崩れ落ちていることがわかります。融和の象徴だった連絡事務所の爆破。先月、韓国の脱北者団体が金正恩体制を批判するビラを北朝鮮側に飛ばしたことに反発したことが発端でした。北朝鮮は今朝、韓国との軍事境界線に近い開城工業団地と、金剛山観光地区への軍隊の再展開や非武装地帯に関し所を再び設置する方針を明らかにしています。そして金正恩党委員長妹の妹、金与正党第一副部長が談話を発表。韓国、ムンジェイン大統領が今月 15 日、南北交流と協力を呼びかけたメッセージを強く非難しました。」

金与正「自らの弁明と責任回避、根深い事大主義でつぶられた南朝鮮当局者の演説を聞こうとすれば自分も気づかないうちにムカムカするのを感じた。何が間違っていたのかという認識もなく、目やにほどの反省もなく、対策はなおさらない。」

"ナレ「南北関係の悪化については韓国が南北合意よりもアメリカとの同盟を優先しているためだ、と主張しました。」

金与正「汚辱と自滅に突き進んでいる、このように卑屈で屈從的な相手とこれ以上、北南関係を論じることはできない。」

"ナレ「韓国側はこうした言動を強く牽制。」

韓国攻防省の会見「(北朝鮮が) 実際の行動に移した場合、北側は必ず対価を払うことになるだろう。」

ナレ「一方でキム・ヨン Chol 統一相が突然辞任を表明しました。」

キム・ヨン Chol 統一相「(南北関係の悪化に対して) 誰かが責任を追うべきだと考えた。」

ナレ「北朝鮮への対応策が見いだせない中、指揮官の 1 人が抜けるという異常事態となっています。今回の北朝鮮の動向について専門家は。」

平井久志 (共同通信社客員論説委員)「目的の一つは金与正さんのリーダーシップというものを作り上げようと

いう、そういう意図が一つあると思うんですね。」

ナレ「2018年の4月に行われた南北首脳会談、共同宣言の署名式では正恩氏に筆記具を渡すなど与正氏が秘書のような形でサポートする姿が見られました。その役割が大きく変わり始めたのが去年の秋頃からです。」

朝鮮中央テレビ「敬愛する金正恩同志が白頭山に登られました。」

ナレ「故金日成主席が抗日運動を指揮した革命の聖地とされる白頭山。そこを上る正恩氏の隣に与正うじがついていました。注目なのは二人が乗る馬の額に付けられた星型の紋章。画面右側の党幹部の馬にはつけられていません。これには特別な意味があると言います。」

平井久志「この紋章というのはやはり白頭の血統を持っている人が乗る馬だという意味あいがあるんじゃないかという見方が成り立つわけで、お兄さん、妹が一体となった権力構造というか彼女の政治的地位を高めるための一つの布石だったんじゃないのかということが言えると思うんですね。」

ナレ「平井氏は今回与正氏が事実上のナンバー2として振る舞っていると指摘します。」

"金与正「信義を裏切ったのがどれほど高価な代償になるのかを南朝鮮当局者は骨身にしみるほど感じるようになるだろう。」

ナレ「北朝鮮はここに来て何故激しい挑発を続けるのでしょうか。背景の一つとしてあげられるのが厳しい国内事情です。これは北朝鮮当局が製作していると見られる動画です、女性がデパートの食品売り場を訪れ、豊富な品ぞろえをアピールしています。しかし、この動画とは裏腹に北朝鮮の人権状況を調査している国連の担当者は新型コロナの影響で北朝鮮国内では深刻な食糧不足に陥っていると指摘しています。」

平井久志「内部で国民の不満が噴出することを避けるためには敵を作って今は韓国という敵を設定することによって国内の統制を強化して。そういう側面も間違いなくあると思いますね。」

スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

小川彩佳「連絡事務所の爆破という過激な挑発ですけれども、星さんこれはどうご覧になりますか。」

星浩「はい、いつもながらのことなんですけど、北朝鮮は韓国を揺さぶってね、アメリカとの交渉に入りたいというのがまあ本音なんですけれども、今回、その一連の北朝鮮の過激な言動が注目されているんですけれどもその底流で一体何が動いているのか、それを見ていく必要があると思うんですね、北朝鮮は実はその着々と核ミサイルの開発を進めていまして、例えばスウェーデンのシンクタンクによると核兵器は20個から30くらいだったのが今や30個から40個くらいに増えている、というんですね。ミサイル実験も重ねていまして、かなり高度化しているんですね、北朝鮮についてはトランプ大統領のパフォーマンスで米朝首脳会談が3回開かれたんですけども、実質的な成果はなし、事実上失敗してきたんです、北朝鮮はさらに挑発活動を続けるわけですけども、ここはですね、これまでのその対北政策が失敗に終わったということを踏まえてね、日米韓が体制を組み直して連携して北朝鮮に対抗していかないと北朝鮮ペースは崩せないと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は496秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・大学入試：結論→特に問題なし

大学入試について山本キャスターによって「文部科学省は高校や大学の関係者と協議し、来年の大学入学共通テストを当初の予定通りの日程で実施することで合意しました。今日、合意した案では大学入学共通テストは予定通り来年の1月16日と17日に実施、2週間後に追試験を行います、この追試験については新型コロナの影響

響で学習が遅れた受験生も選択することもできます、一方、これまで AO 入試と呼ばれていた総合型選抜については出願開始を二週間後ろにずらすことになりました。文科省はいずれも今後の感染拡大状況によっては日程を改めて検討するとしています。」と伝えられた。このトピックに当てられた時間は 54 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・都道県をまたぐ移動の自粛解除：結論→特に問題なし

「山本キャスターの「西村経済再生担当大臣が自粛を求めてきた都道府県をまたぐ異動について予定通り明後日 19 日に緩和されるとの見通しを示しました。政府は現在北海道と東京などの 5 つの都道県とその他の地域を跨ぐ移動については慎重に行うように求めています、西村大臣は今日、夕方の会見で次のように述べました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

西村康稔（経済再生担当大臣）「19 日からは東京北海道、首都圏ですね、と北海道含めて移動が自由になってきます、今日も専門家の皆さんと分析をしましたが今の時点で予定通りでいいということでもありますので、そのようにしたい。」

ナレ「西村大臣は現時点では予定通り明後日 19 日から自粛が緩和されるとの見通しを示した上で感染防止策をしっかり講じながら経済活動を広げてもらいたいと強調しました。こうした中、今日は東京都で新たに 16 人の感染が明らかになるなど全国で 43 人の新型コロナウイルスへの感染が確認されました、これで国内の累計の感染者は 17188 人となり亡くなった人は 934 人となっています。」

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・国会閉幕

スタジオで星キャスターは「国民がね、このコロナの危機の中でどういう意識なのか、その生の声を吸い上げるという点ではね、国会は延長するべきだと思いますね。」とコメントしていたが、国民の生の声を吸い上げるのであれば、なおのこと国会を閉会して議員には選挙区内をくまなく歩いて貰う必要があるのではないだろうか。

また、「一般的にね、政権と世論のズレが生じているときは衆議院を解散して民意を問う、というのが憲政の常道」ともコメントしていたが、総理が解散をしようとする時に限って、批判的な論調を浴びせたり、批判的なゲストを招いてきたのはどこの放送局なのだろうか。

民意だ国民の声だと言ったところで、結局の所、選挙で示すよりほかないのだから、「政権と世論のズレが生じているときは衆議院を解散して民意を問う、というのが憲政の常道」というのはまさしくそのとおりであり、この言葉を我々視聴者も肝に銘じておく必要があるだろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月18日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 高井康行（元東京地検特捜部検事、弁護士）</p>		
<p>検証テーマ：河井夫妻事件、東京都知事選挙、谷川議員の陣営に公選法違反の疑い、韓国が WTO 提訴手続を再開、横田早紀江さんが滋さんの死後初めて拉致問題の集会に出席</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河井夫妻事件 ・新型コロナウイルスでの自粛の緩和 ・東京都知事選挙 ・つくば市の女儿車内放置事件 ・谷川議員の陣営に公選法違反の疑い ・韓国が WTO 提訴手続を再開 ・横田早紀江さんが滋さんの死後初めて拉致問題の集会に出席 ・スポーツ報道 ・新宿区で夜の街の経営者を集め対策会議 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河井夫妻事件：結論→問題あり <p>番組の冒頭で以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「憲政史上初となる法務大臣経験者の逮捕、午後2時過ぎ、前法務大臣河井克行容疑者と妻で参院議員の河井案里容疑者が東京地検に入っていました。逮捕容疑は公職選挙法の買収の疑い、」</p> <p>安倍総理（去年7月）「河井案里、河井案里、河井案里」</p> <p>ナレ「案里容疑者の選挙をめぐり二人はのべ96人に総額2570万円を配った疑いが持たれています。」</p> <p>広島県議「（現金を）ポケットに突っ込まれたと言った。」</p> <p>ナレ「検察の威信をかけた大規模買収事件の捜査、実態解明はどこまですすむのでしょうか。」</p> <p>記者「事実なんですか、お金を配ったというのは事実なんですか。」</p> <p>河井克行「まだ捜査中だから。」</p> <p>記者「なんで説明なさないんですか。」</p> <p>河井案里「弁護士から止められております、申し訳ございません。」</p> <p>ナレ「逮捕の日まで説明責任は果たされませんでした。」</p> <p>品田亮太（報告）「午後4時50分すぎ、河井夫妻を乗せたと見られる車が東京拘置所に付きました。」</p> <p>安倍総理（午後6時頃）「かつて法務大臣に任命したものとして、その責任を痛感しております。」</p> <p>ナレ「総理官邸に近いとされていた河井夫妻、政権への影響は。」"</p> <p>オープニングのムービーをはさみ、小川キャスターの「逮捕されるまで結局、本人たちの口から疑惑の説明がなされることはありませんでした。法務行政のかつてのトップとその妻の国会議員の逮捕という前代未聞の選挙</p>		

放送法遵守を求める視聴者の会

違反事件です。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「東京地検前に集まった多くの報道陣。東京地検特捜部は今日、公職選挙法違反の疑いで衆院議員で前法務大臣の河井克行容疑者と妻で参議院議員の案里容疑者を逮捕しました。逮捕後二人の事務所や宿舎に相次いで家宅総宅に入った特捜部。」

品田亮太（報告）「午後 4 時 50 分すぎ、河井夫妻を乗せたと思われる車が東京拘置所に付きました。」

ナレ「法務行政のトップ、法務大臣経験者の逮捕は今まで前例がありません。」

安倍総理（去年 7 月）「河井案里、河井案里、河井案里、よろしく願い申し上げます。」

ナレ「二人は去年 7 月の参議院選挙で地元議員らに票の取りまとめを依頼するなどの目的でのべ 96 人に対して総額 2570 万円の現金を報酬として配った買収の疑いが持たれています。」

記者「河井さん、事実関係はどうなっているのでしょうか。」

河井克行「良心に照らしてやましい政治行動、そして法にもとるような政治活動は行ってきたことはありません。」

記者「このまま説明されないおつもりでしょうか。」

河井案里参院議員「またね、ゆっくりね。」

ナレ「疑惑の発覚から半年以上、国会に姿を表しても詳細な説明を避けてきました。今月 3 日の参議院本会議前にはこんな場面も。席に付き取り出したのは美しき村と題された小説の原稿のようなもの、それを眺める案里議員は何を思っていたのでしょうか。特捜部は二人の認否を明らかにしていませんが、関係者によりますと二人は逮捕前の任意の事情聴取に買収目的ではなかったと説明していたということです。」

"新聞社「号外をお配りしております。」

ナレ「号外が配られた二人の地元、広島、有権者からは厳しい声が上がりました。」

地元有権者 A「初めて一生懸命応援した方がこんな不正なことをやって逮捕されると、広島県人として恥ずかしいです。」

地元有権者 B「アホらしくなってね、このままね、議員を続けるなんて嘘でしょ、ありえない話です。」

ナレ「かつて、克行容疑者を何度も要職に起用してきた安倍総理は。」

安倍総理「かつて、法務大臣に任命したものとして、その責任を痛感しております、国民の皆様にも深くお詫び申し上げます。選挙は民主主義の基本でありますから、そこに疑いの目が注がれることはあってはならないと考えております。」

ナレ「克行容疑者は広島県議を経て、1996 年の衆議院選挙で初当選した後、法務副大臣や総理補佐官などを歴任。去年 9 月、法務大臣として初入閣しました。」

河井克行（法相、当時）「社会の正義を実現していくという大変重要な役割を頂きましたので、まさに身が引き締まる思いです。」

ナレ「一方、案里容疑者は 2003 年、夫、克行容疑者のすすめで広島県議会選挙に立候補し初当選、当時の広島県知事の政治とカネをめぐる問題で鋭く追及する場面も。」

河井案里（広島県議）「知事、男らしくなさいよ、男らしくなさい。」

ナレ「そして、去年 7 月、官邸の意向を受け自民党本部が主導する形で急遽出馬した参院選。自民党は候補者二人の当選をもくろみましたが、結果、案里容疑者のみ当選しました。」

河井案里「とにかく間違っただけを間違っていると恐れずにいうことです。」

ナレ「しかし、この選挙が疑惑の舞台となったのです。」

ウグイス嬢「案里、河井案里が広島から国政に新しい風を吹かせてまいります。」

ナレ「検察当局はウグイス嬢に法定上限を超える報酬が支払われたとして、今年3月に案里容疑者の秘書らを逮捕、起訴。この違法報酬疑惑を受け、法務大臣だった克行容疑者は去年12月末、就任から2ヶ月足らずで辞任しました。さらに、河井夫妻が票の取りまとめを依頼するなどの目的で現金を配った疑いも浮上、これが今回の逮捕容疑となったのです、検察当局は自治体のトップや地方議員らを次々と任意で聴取。」

"小坂真治（安芸太田町、前町長）「これはという形で白い封筒をテーブルの上に出されて、私もその時のこと、まあそういう状況の中で受け取りました。」

ナレ「ある県議は去年春に行われた統一地方選の出陣式の日事務所に克行容疑者が訪ねてきたと証言します。」

広島県議「受け取ったのは私ではなくて、うちの選挙する事務員。なんかポケットに突っ込まれたといいよった。」

ナレ「当時、県議は不在で克行容疑者は現金30万円が入った封筒を事務員のポケットに入れたということです。」

記者「買収行為はあったのでしょうか。」

河井杏里「全くありません。」

ナレ「これまで複数回に渡って任意での聴取を受けた二人は買収を否定していたということです。のべ96人に配ったとされる2760万円はどのように工面したのでしょうか。」

菅義偉（去年7月）「しっかり応援していただきたい、そのお願いやっけてまいりました。どうぞよろしくお願いを申し上げます。」

ナレ「選挙の前、党本部から案里容疑者側へ1億5000万円もの巨額の資金が渡っていて、検察は複数の自民党関係者を任意で聴取をしました。」

記者「案里さん、党本部から1億5000万円もらったのでしょうか。」

河井案里「頂きましたが、違法ではありません。」

ナレ「昨日、自民党の二階幹事長は。」

二階俊博（自民党幹事長）「1億5000万円は支部の立ち上げに伴う党勢拡大のための広報誌を複数回、全県に配布した費用に当てられたというふうに報告を受けております。」

"ナレ「関係者によりますと、克行容疑者は検察の聴取に対し、地方議員に配った現金の原資について党からの1億5000万円ではないと話したということです、今回の逮捕に与党からも厳しい声が、」

石破茂（自民党元幹事長）「仮にこれが事実であるとすれば、我が党の候補者が票を金で買うという、民主主義に等しい。」

斉藤鉄夫（公明党幹事長）「今回の容疑が真実であるということであれば、国民の政治不信を大きく招いたという観点から許されざることであり、議員辞職に値することだと思えます。」

ナレ「一方、野党は総理の任命責任を追及。」

枝野幸男（立憲民主党代表）「法務大臣に任命をした、総理の見識が問われる、退陣表明でもされたらいいんじゃないかと思えます。」

玉木雄一郎（国民民主党代表）「政治とカネというテーマで予算委員会の集中審議を求めたいと思えます。」

VTRを受けてスタジオおよび中継では以下に朱記したようなやり取りが繰り広げられた。

"小川彩佳「逮捕された二人は今日、夕方、東京拘置所に移送されました。その拘置所前から中継です。村瀬さん。」
村瀬健介「はい、河井克行容疑者と案里容疑者は、いま、私の後ろにあります、こちら東京拘置所の建物の中にいます。二人は今日午後、都内で逮捕状を執行された後、午後五時頃になりまして、こちらの拘置所に移送されてきました。こちら、拘置所では夜になりまして動きがあります。午後7時過ぎになりまして、克行容疑者の弁護士が接見を終えまして中から出てきました。その弁護士によりますと拘置所の中にいる克行容疑者は不正な行為はしていませんと主張しているということなんです。一方で金を配ったかどうかについては弁護士はノーコメントとして応えませんでした。ただ、私達の取材によりますと、克行容疑者は金を配った事自体を否認しているというよりも、配った金の趣旨が買収目的ではなく違法ではないと主張しているようなんです、克行容疑者はつい8ヶ月前まではここ東京拘置所を所管する法務大臣でもあったわけですけども、今日からは容疑者という立場でここに収容されることになりました。明日以降はこの建物の中で検事による厳しい取り調べが続くこととなります。」

小川彩佳「村瀬キャスターの報告でした。そして、総理補佐官や法務大臣を歴任した河井克行容疑者ですから安倍総理の任命責任も厳しく追及されることとなりますけれども、今後の政権運営にはどのような影響があるのでしょうか、政治部の後藤記者に伝えてもらいます。後藤さん。」

"後藤俊広（政治部官邸キャップ）「今夜自民党の幹部の一人は安倍政権に近い人が逮捕されたのであるから大打撃だとしてその影響の大きさを指摘しています、政府関係者の1人も特に河井克行容疑者については法務大臣の前は総理補佐官として官邸にいたと指摘、政権へのダメージは避けられないとの見方です。また、案里容疑者が初当選を果たした去年の参議院選の際、自民党本部からは振り込まれた選挙資金1億5000万円が買収費用に当てられていなかったかどうかも焦点の一つです。党側は厳格にチェックしていると説明。買収資金には使われていないとしていますが、自民党内では一般の候補者の10倍の資金が提供されていたことへの怒りが充満しています、野党側は安倍総理の任命責任を追及するため明日与党に対し予算委員会での集中審議の開催を求める方針ですが、政権が今後の対応を謝れば雇うだけではなく自民党内からも強い反発が起こることも予想されます。安部総理にとっては求心力を失う事態にもなりかねず、まさに正念場を迎えています。」

小川彩佳「このあたり後ほど星さんにもお話を伺いますが、ここでゲストを紹介します。元東京地検特捜部検事の高井康行弁護士に加わっていただきます。高井さんどうぞよろしくお願いいたします。」

高井康行（元東京地検特捜部検事、弁護士）「どうぞ、よろしくお願いいたします。」

"小川彩佳「今回、国会議員夫婦が逮捕されるのも、そして前法務大臣が逮捕されるということも憲政史上初めてということで、特にこの法務のトップだった全大臣が選挙の買収容疑で逮捕と、これどうお感じになりますか。」

高井康行「まあ法務省、法務大臣というのは大臣の中でも清廉潔白であるということを要求される、まあ法務検察というのは正義を司るといってもいい役所ですからあ、そこのトップにあった人が票をカネで買うというような民主主義社会においてはあってはいけないような行為をしてしかも極めて多額な買収行為をして逮捕されるというようなことは極めて深刻な問題だと、まあこれが事実だとすればですね、非常に深刻な問題だというふうに思います。」

小川彩佳「まさに前代未聞のあってはならない逮捕劇なわけですけどもあの入り口はまあウグイス嬢の不正の報酬疑惑だったわけですが、今日の逮捕に至るまでのその捜査の流れ、そして国会閉幕翌日の逮捕というタイミングについてはどのようにご覧になりますか。」

高井康行「まあ最初は単なるウグイス嬢に対する違法な報酬支払ということで入ったんでしょうけれども、その捜査の過程でまあリストが出てきたと、買収リストのようなものが出てきたと、こういうことは時々あることなんです、まあそのリストを見つけた検事はこれは宝の山だと小躍りしたと僕は思いますが、それで一気に捜査の方向性とかそういうものが変わって行って、むしろ、こちらをいわゆる普通使われる言葉で言えば本丸としてね、捜査を展開してきた。ただしこれは参議院選の直前というわけでもないし、3ヶ月前ですから、それから配られた相手が議員で一般の有権者とちょっと違う、ということでいろんな弁解をする趣旨について、弁解をする余地があるという案件です、ですから、そういう趣旨に関する弁解が出ない、あるいは出てもこれを潰すだけの証拠を集める、しかも相手は100日回答、ということになるとそれなりの時間がかかるのはやむをえない。そういう意味でそれらを考えるとこの時期に逮捕ができたというのはそれなりに慎重な捜査ではあったけれども円滑に進んでいたということは言えるとは思いますが。それから国会閉幕翌日だったということは、会期中ですとご存知のように逮捕許諾の請求をしなければいけない。」

"小川彩佳「はい。」

高井康行「と、その、許諾請求をすると証拠関係が政治の側に抜けますから、それは検察としてはあまり歓迎しないですね、で、さらに言えば今回の国会は例の法務検察にまつわる問題でかなり紛糾していた部分もありそんな状況の中で逮捕許諾の請求をするというのは常識的にはありえないわけですね。で、そういう意味では国会閉幕後に直ちに逮捕したということは捜査のやり方としては極めて適切だったというふうに思います。」

小川彩佳「慎重に行われたその捜査のポイントを見ていきたいんですけども、まずは山本さんにまとめてもらいます。山本さん。」

"山本恵里伽「はい、捜査のポイントは2つあります。まず1つ目は現金が配布された時期です。河井案里容疑者は去年7月の参院選で初当選しました。で、この河井夫妻はですね、去年3月下旬から参院選直後の8月にかけて現金を配布した疑いが持たれています。去年4月には統一地方選がありました。この統一地方選の陣中見舞いだったと主張する可能性もあるということで、どのような趣旨で現金が渡されたのが重要になってきます。2つ目のポイントは自民党本部から送られた1億5000万円です。同じ選挙区で落選した溝手候補の10倍もの金額になるわけですね、この1億5000万円がどのように使われたのか買収の原資だったのではという疑惑も浮上しています。」

小川彩佳「うーん、2点あるわけですけども、まずその去年3月から8月までの現金の配布が買収目的で配られたのかどうか、その趣旨が問われるということになりますね。」

高井康行「そうですね、まあ名目は陣中見舞い、あるいは当選祝だったとしてもない実は今度の参議院選でよろしくおねがいしますということであり、かつ、それを相手方が認識していれば買収行為というのは成立するわけですね。ええ、まあ現在どうもこの趣旨は否認しているようなので、検察官としては間接事実を積み上げてその趣旨を立証する、例えば陣中見舞いあるいは当選祝が従来から渡されていたのか、仮に従来から渡されていたとすればその渡し方はどうだったのか、同じなのか違うのか、渡された相手のその後の処理はどうだったのか用途はどうだったのか、というようなこと。さらには克行氏は衆議院議員で案里氏は参議院議員なわけですが選挙区も重なっているわけではありませんので、わざわざその克行氏がそこへ当選祝いその他を持っていくというような間柄だったのかというような、そういうことを緻密に積み上げていくという捜査の基本を徹底すれば趣旨の立証はそれほど難しいことではないというふうに思いますね。」

"小川彩佳「今回逮捕に踏み切ったということはそうした間接事実をもう既に検察側は得ているというふうに見ていいのでしょうか。」

高井康行「まあ基本的にはこれだけの長い時間捜査をしているわけですから十分な証拠は集めているというふうに思います。」

小川彩佳「なるほど、そして2つ目のポイントはその買収の原資、まあ一つ目のポイントにもつながってくるわけですがけれども自民党からの1億5000万円がその原資として使われていたのかどうか、ここになりますよね。」

高井康行「まあこういう事案では原資の捜査というのは必要不可欠なんです。どんな事案でも、で、まあ今回2500、数百万という極めて多額な資金ですから当然この1.5億がその原資になっているのではないかということは検事であれば誰でも想定はするわけです。まあそれでそのあたりの捜査もしているとは思いますが、まあ一方で広島県に3回ほどそういういわゆるピラですか、広報書を配布したというのが事実であれば、それだけでも相当な巨額な金額がかかるわけで果たして本当にこの二千数百万の原資がこの1.5億だったのかどうかということは検察としても慎重に操作をしなければいけないし、していると思います、で、仮に1.5億が原資になっていないとすると、じゃあその二千数百万どっからでてきたんだということになるし、その原資を用意した、用意して渡した人物はその原資が買収に使われるということを知っていたのか、仮に知っていたということになるとこれはその人も共犯だということになる可能性は出てきますし、まあ今回今後の捜査で原資は特定できるのかどうか、特定できた場合にその原資を用意した人がその金を買収に使われるということを認識していたかどうかということ明らかにする、というのが大きな今後の捜査の焦点の一つだというふうに思いますね。」

"小川彩佳「はい、星さんいかがでしょうか。」

星浩「この1億5000万円の原資の特定はそう簡単ではないでしょうけれども政治的にはね、非常に大きな問題として続くんだと思いますね、なにせ一般の候補者の10倍ももらっているわけですから自民党の中から不満がものすごい強いわけで誰がどういう判断で出したのか、どういうふうに使われたのか、いずれこれ明らかにしろという問題になってくると思いますね。」

小川彩佳「うーん、これ、この事件が表面化しなかったら河井法務大臣、法務大臣であり続けていたわけですよね、」

星浩「そうですね、この事件が表面化せずにその検察の捜査が入らなかったとすればね、河井法務大臣が黒川検事長の定年を延長して、検察庁法の改正案を推進するとある意味ではゾツとするような展開であったわけでして、そういう点でもね、そういうその政治とは中立の形で検察が今回事件に切り込んだということは評価できると思いますね。」

小川彩佳「うーん、政権への影響というところではどうでしょうか。」

"星浩「これ非常に大きな影響が2つありますね。まず自民党というのは相変わらずこういう金権選挙をしているのかという自民党に対するダメージ、それからもう一つなんと言っても河井前法務大臣は安倍総理の側近だったわけですから、側近にはまたこういうその特別扱いをするのか、ということで安倍総理への党内の批判がこれからどんどん膨らんでくると私は思いますね、リクルート事件なんかも政治とカネを巡ってそのスキャンダルがその政界を大きく揺るがすということがこれまで続いてきたわけで、今回の事件も私はその大きな政変の幕開けとなる可能性もあると見ています。」

小川彩佳「高井さん、政局を左右する事件になりうるのかどうか。」

"高井康行「まあ申し訳ないけれど、私は今回の事件は非常に単純な公選法違反事件でこれで政変が起きるとか政権が根底から揺らぐということがない、というふうに思いますね、ただし、安倍総理は側近に恵まれない人だなという同情はします。」

小川彩佳「はあ、そうですか、本当に前代未聞の逮捕劇ということになりました。高井弁護士にお話をお伺いしました、どうもありがとうございました。」

VTR では「総理官邸に近いとされていた河井夫妻」と河井夫妻について説明されており、案里議員の選挙においても安倍総理や菅官房長官が応援する姿が取り上げられていた。たしかにこの映像だけ見ると、河井夫妻が総理官邸に近い議員であるかのような印象を受けるが、総裁選でも安倍氏の推薦人として菅氏らとともに戦った夫の克行氏が総理官邸に近いというのはそうだとすると、案里議員については本人の所属は二階派であり、官邸に近いと言うよりは党執行部に近い、と言ったほうが所属派閥から言えば適切くらいである。また、映像では説明されていなかったが、安倍総理による応援演説の際には選挙カーに同乗する二階派の大幹部、河村建夫衆院議員の姿も確認された。

また、自民党政治の常識で言っても選挙の采配や党の資金の配分は幹事長マターである。これだけの要素が揃っていないながら、「河井案里議員は二階派所属」という情報は報道中では全く取り上げられておらず、「二階隠し」とでも言うべき奇妙な報じ方であった。

政局として報じるのであれば議員の所属派閥というのは極めて基本的な情報であるが、そういったことを敢えて伏せて報じるという姿勢は放送法第四条一項三号「報道は事実をまげないですること」に照らしても非常に問題があるといえる。

・東京都知事選挙：結論→やや問題あり

山本キャスターの「任期満了に伴う東京都知事選挙が告示され、過去最も多い 22 人が立候補しました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

山本太郎「国が認めないとしても、私がもしも知事になったとしたら、これはコロナウィルスは災害と指定します。東京都として、コロナウィルスによってあなたが受けた損害、それを東京都が補填します。」

小池百合子「東京大改革 2.0 を進めてまいりたいと考えております、人の命を守ると同時に稼ぐ東京、この療法で見直しをし縮減をする部分と大いに稼ぐ部分を作っていくことを進めてまいります。」

宇都宮健児「都民一人ひとりの生存権がかかった選挙だと考えています、医療体制の充実とそして自粛や休業に伴う補償を徹底するというところであります。」

小野泰輔「感染者の押さえ込みも一番うまく言っていないのが東京だと思います。レインボーブリッジが赤くなって漫然と都民を不安にするその事によって経済全体が冷え込んでしまう。」

立花孝志「娯楽産業やってる方からすれば自粛自粛とされたら、死ぬ死ぬ、もうおまえたちは死んでいいんだ、こう言われているに等しいわけです、第二波がきてもどこのこれは都債を発行して。」

ナレ「今日、これまでにれいわ新選組代表山本太郎氏、現職の小池百合子氏、元日弁連会長で立憲民主党、共産党、社民党が支援する宇都宮健児氏、熊本県の前副知事で日本維新の会が推薦する小野泰輔氏、諸派で自らが投手を務める NHK から国民を守る党が推薦する立花孝志氏の主要な 5 人の候補が立候補の届け出を行いました。」

また、ご覧の 17 人も立候補を届け出ました。新型コロナウイルスへの対応や来年夏に延期された東京オリンピックの開催の是非、四年間の小池都政の評価などが争点になる見通しで投開票日は来月 5 日です。」

このトピックに当てられた時間は 146 秒で配分及び比率は以下の通りであった。

- ・谷川議員の陣営に公選法違反の疑い：結論→特に問題なし

ナレーションによって「3 年前に行われた衆議院選挙で当選した自民党谷川弥一議員の選挙事務所から運動員に対し法定を超える報酬が支払われたとして谷川陣営の関係者 7 人が公職選挙法違反容疑で書類送検されました。谷川議員は陣営の一部にこうした疑いが持たれたこと、大変重く受け止めています、事実関係は今後の捜査や司法の場で明らかにされると思います、とコメントしています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 35 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・韓国が WTO 提訴手続を再開：結論→特に問題なし

ナレーションによって「日本政府による半導体の材料 3 品目への輸出管理の強化をめぐり韓国政府が提訴手続を再開です。韓国政府は 2 日、日本政府が問題解決の意思を見せていないとして、一時中断していた WTO 世界貿易機関への提訴手続の再開を表明。今日、WTO 事務局と日本政府代表部に裁判の一審に当たるパネルの設置を要請する文書を送りました。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 38 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・横田早紀江さんが滋さんの死後初めて拉致問題の集会に出席：結論→特に問題なし

拉致問題の集会について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「今月 5 日に亡くなった横田滋さんの妻、早紀江さんが滋さんの死後、初めてめぐみさんの救出を願う集会に出席し拉致問題が解決されるよう戦い続けると訴えました。」

横田早紀江さん「朝起きたら一番にお父さんおはようって言って写真に手をあげてまだこれからも頑張っていかなければいけないしこの不正なことだけはきちっとしておかないと、やっぱり日本にとってもこれからの子どもたちにとっても良くないなど。」

このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

- ・河井夫妻事件

スタジオでの以下に朱記したようなやり取りが非常に印象的だった。

小川彩佳「うーん、政権への影響というところではどうでしょうか。」

星浩「これ非常に大きな影響が 2 つありますね。まず自民党というのは相変わらずこういう金権選挙をしているのかという自民党に対するダメージ、それからもう一つなんと言っても河井前法務大臣は安倍総理の側近だっ

たわけですから、側近にはまたこういうその特別扱いをするのか、ということで安倍総理への党内の批判がこれからどんどん膨らんでくると私は思いますね、リクルート事件なんかも政治とカネを巡ってそのスキャンダルがその政界を大きく揺るがすということがこれまで続いてきたわけで、今回の事件も私はその大きな政変の幕開けとなる可能性もあると見ています。」

小川彩佳「高井さん、政局を左右する事件になりうるのかどうか。」 "

"高井康行「まあ申し訳ないけれど、私は今回の事件は非常に単純な公選法違反事件でこれで政変が起きるとか政権が根底から揺らぐということがない、というふうに思いますね、ただし、安倍総理は側近に恵まれない人だなという同情はします。」

小川彩佳「はあ、そうですか、本当に前代未聞の逮捕劇ということになりました。高井弁護士にお話をお伺いしました、どうもありがとうございました。」 "

このやり取りでは星キャスターが政局になると力説しているのと、政局的な動きにはならないと淡々と述べた高井弁護士がとても对象的だった。スタジオでは星キャスターが政局になると熱っぽく語っており、高井弁護士が政局にはならないという見方を示した際には小川キャスターがあまりにも露骨に落胆した感じだったので、星キャスターや小川キャスターは政局になることを望んでいるのか、あるいは報道を通じて政局にしようとも思っているのか、という印象を受けた。

また星キャスターは「この事件が表面化せずにその検察の捜査が入らなかったとすればね、河井法務大臣が黒川検事長の定年を延長して、検察庁法の改正案を推進するとある意味ではゾツとするような展開であったわけでして、そういう点でもね、そういうその政治とは中立の形で検察が今回事件に切り込んだということは評価できると思いますね。」とコメントしていたが、そういう意味では日本の報道史に今なお消えない汚点として残る椿事件を引き起こしたテレビ朝日や吉田調書誤報問題や慰安婦報道問題などを引き起こした朝日新聞社が未だに企業体として存続しているという事実があるのみならず、朝日新聞社出身の星キャスターとテレビ朝日出身の小川キャスターが政局を煽る意図でも持っているのかと思われるような熱量で、「二階隠し」の政局報道を行っているというのはどうにも、椿事件を思い出すようで、ゾツとする。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年6月19日
<p>出演者：星浩、小川彩佳、山本恵里伽、石井大裕 森永卓郎（経済アナリスト、獨協大学教授）</p>		
<p>検証テーマ：河井夫妻事件、トランプ大統領と中国、トランプ大統領と陣営とフェイスブック 東京都知事選挙と期日前投票、イージスアショア、フジサンケイで不正な世論調査</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自肅要請解除 ・河井夫妻事件 ・トランプ大統領と中国 ・トランプ大統領陣営とフェイスブック ・東京都知事選挙の期日前投票 ・イージスアショア ・フジサンケイで不正な世論調査 ・スポーツ報道 ・唾液での抗体検査試薬が薬事承認 ・コロナ接触確認アプリの運用開始 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・河井夫妻事件：結論→特に問題なし <p>小川キャスターの「逮捕から一夜明けたこちらの事件です。」というコメント、山本キャスターの「昨日逮捕された前法務大臣の河井克行容疑者と妻の案里容疑者。夫婦がやり取りしていたラインの内容を JNN が入手しました。それぞれ、あらいぐま、アンジーと名乗って、選挙陣営の関係者に指示を出していたことが伺えるんですが、こうした通信記録の一部が消去されていたことがわかりました。」というコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。</p> <p>ナレ「逮捕から一夜明けた今日、検察は朝から河井夫妻の地元事務所や自宅に家宅捜索に入りました。前法務大臣の河井克行容疑者と妻で参院議員の案里容疑者は去年の参議院選挙で地元議員らのべ 96 人に総額およそ 2570 万円を渡した買収の疑いで逮捕されました。法務大臣経験者が逮捕されるという憲政史上初の事態に後任の森法務大臣は。」</p> <p>森まさこ（法相）「大変深刻に受け止めておりまして、今後も私のもとで法務行政に対する国民の信頼回復に向けて全力を上げていく覚悟でございます。」</p> <p>ナレ「菅長官は。」</p> <p>菅義偉（官房長官）「自民党において一層襟を正し、国民に対する説明責任を果たしていかなければならないということであり、党として対応することになると思います。」</p> <p>ナレ「この人は。」</p> <p>小泉進次郎（環境相）「大変残念です。以上です。」</p>		

ナレ「一方、渦中の河井夫妻は席卷した弁護士に対してこう話しているといいます。」

克行容疑者「不正な行為はしていない。」

案里容疑者「違法な行為をした覚えはない。」

ナレ「そんな中、河井夫妻が陣営関係者らとラインでかわしたやり取りの一部を消去した疑いがあることが関係者への取材でわかりました。」

ナレ「これは JNN が入手したやり取りの一部。アライグマとはアライグマが好きだという克行容疑者のハンドルネーム、アンジーは案里容疑者のネーム。アイコンにはアンジーの愛称で知られる女優のアンジェリーナ・ジョリーサンの写真が使われています。」

あらいぐま「公示日までに開く会合の候補日は既に LINE で知らせたとおりです。早く決めて下さい。」

アンジー「世話人会が夜ならば私も必ず出席します。」

あらいぐま「誰か入るように言って下さい。」

あらいぐま「返事がないもう一度。」

ナレ「陣営関係者は克行容疑者が事務所を取り仕切っていて、克行容疑者の許可がなければビター文お金を動かせなかったと証言しています。」

記者「事実ですか、お金を配ったというのは事実なんですか。」

河井克行「まだ捜査中だから。」

ナレ「検察当局は河井夫妻のスマートフォンを押収、記録を解析したところ参議院選の前の LINE のやり取りの一部が消されていたといいます。検察は二人が証拠隠滅を図った可能性があるとして捜査しています。今後捜査はどう進んでいくのでしょうか。ロッキード事件意向逮捕された閣僚経験者は克行容疑者を除いて 9 人います。このうち、体調不良により裁判が停止されたまま死亡した金丸信副総理以外全員に有罪判決が出ています、1976 年ロッキード事件をめぐり収賄の疑いなどで起訴された田中角栄元総理、一審二審ともに四年の実刑判決を受けました。その後上告中になりました。」

"山口敏夫（元労相）「二時過ぎに行きますよ、地検に、地検に行くの。」

記者「これで出頭ということになるのでしょうか。」

山口敏夫「出頭だよ。」

ナレ「元労働大臣の山口敏夫氏は 95 年、二信組事件にまつわる背任などの疑いで逮捕、懲役 3 年 6 ヶ月の実刑が確定しました。」

記者「鈴木さん、鈴木さん、今日、逮捕ですけれども。」

ナレ「直近では 18 年前の 2002 年、北海道沖縄開発庁長官を務めた鈴木宗男氏がやまりん事件で逮捕。懲役 2 年の判決が確定し、服役後 5 年間の公民権停止となりましたが、去年、国政に復帰しました。これまで閣僚経験者の多くが問われた罪は収賄容疑です。選挙での買収容疑で逮捕されたのは克行容疑者が初めてです、過去、国会議員が買収の疑いで逮捕された事例では。」

記者「今、その顔が隠されていますが、中島洋次郎代議士、今、容疑者となって東京拘置所の門を今くぐるところです。今門に入りました。」

ナレ「96 年、選対幹部らに 2000 万円を提供し、後に買収などの疑いで逮捕された中島洋次郎元衆院議員、実刑 2 年の判決を受け、上告中に自殺しました。2003 年、後援会幹部らに 500 万円を配って逮捕された新井衆院議

員、有罪判決となりましたが執行猶予が付きました。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「こうした歴史の中でも国会議員夫婦の逮捕、そして前法務大臣、法務大臣経験者の逮捕というのも森永さん、前代未聞、初めてのことなですよ、流れをご覧になって改めてどうですか。」

森永卓郎「この、過去のその大物議員が逮捕されたっていうのはまあ悪事を働くにしても自らの覚悟と信念のもとでやっているんですね。今回の河井前法務大臣の場合は、官邸の意向を受けて動いて、そこで勇み足をしてしまったということで、どうも、子分感が拭えないっていうんですかね、あの実は二階幹事長が河井元大臣に対して、まあ大物じゃないので、っていうコメントをしたんですけども。」

小川彩佳「そうですね。」

森永卓郎「その時に私、何を言っているんだろう、って思ったんですけど、こうやって歴史を見ると大物じゃないっていう幹事長の言葉っていうのは含蓄があったなって今思ってしまった。」

小川彩佳「はあ、皮肉にもということですよ、ただまあその大物でない議員にも同等の歳費がまあ税金から支払われているわけですし、その大物でない議員に対して 1 億 5000 万円の資金提供があったということになりますよね。」

森永卓郎「うーん。ただその 1 億 5000 万年を提供すると言ったその党本部の方は一切お咎めがないという構造もいかなものかという感じはしますけれどね。」

小川彩佳「そこに関しても今捜査が行われている最中だと思うんですけどねえ。」

森永卓郎「うん、まあどこまで解明できるかっていうのはまあ期待したいところではありますけれどね。」

小川彩佳「はい、森永さんはここまでです、本日どうもありがとうございました。」

森永卓郎「ありがとうございました。」 "

このトピックに当てられた時間は 499 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ大統領と中国：結論→特に問題なし

山本キャスターの「大統領選挙で再選できるよう中国の習近平主席に支援をお願いしたと暴露されたトランプ大統領、火消しにやっきのようです。」とのコメントを受けて以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"トランプ大統領 (Twitter)「中国との関係を断絶する選択肢は維持している。」

ナレ「新たなツイートで中国を突き放してみせたトランプ氏、大統領選挙で再選できるよう中国の習近平国家主席に支援を要請したと出版予定の暴露本に書かれたことを意識し、中国への強硬姿勢をアピールしたものと見られます。」 "

このトピックに当てられた時間は 59 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・トランプ大統領と陣営とフェイスブック：結論→特に問題なし

ナレーションによって「一方フェイスブックはトランプ大統領陣営の投稿を削除しました。トランプ陣営は白人至上主義などに反対する団体を非難する内容を投稿。その際にナチスドイツが強制収容所で使っていた政治犯を識別するための赤い逆三角形の画像を載せたため、フェイスブックは組織的ヘイト行為として登校を削除したものです。」とのことが伝えられた。

このトピックに当てられた時間は 28 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・東京都知事選挙と期日前投票：結論→特に問題なし

ナレーションによって「記入台も感覚を開けて設置されています。昨日告示された東京都知事選の期日前投票が今日から始まりました。今回はコロナ対策のため、期日前投票所の数を増やすなどして選管は密集を避けるためできるだけ期日前に投票をと呼びかけています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 26 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・イージスアショア：結論→特に問題なし

イージスアショアについて以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"河野太郎（防衛相）「防衛大臣として深くお詫び申し上げます。」

ナレ「山口県庁を訪れた河野防衛大臣、ミサイル迎撃システムイージスアショア配備計画の当然の停止を巡って謝罪しました。迎撃ミサイルから切り離すブースターが住宅地に落ちる可能性が事後的に判明したことについて山口県の村岡知事は住民の命に関わる問題で遺憾だとのべました。」 "

このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・フジサンケイで不正な世論調査：結論→特に問題なし

ナレーションによって「フジテレビ系列と産経新聞の合同世論調査で不正が発覚しました。調査業務の一部を請け負っていた会社が昨年 5 月から実施した 14 回の世論調査で実際には電話での質問をしていないにもかかわらずおよそ 2500 件の架空の回答を作成していたということです。フジテレビと産経新聞は調査をもとにした放送と記事をすべて削除してます。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 32 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・河井夫妻事件

スタジオで森永卓郎氏が「過去のその大物議員が逮捕されたっていうのはまあ悪事を働くにしても自らの覚悟と信念のもとでやっているんですね。今回の河井前法務大臣の場合は、官邸の意向を受けて動いて、そこで勇み足をしてしまったということで、どうも、子分感が拭えないっていうんですかね、あの実は二階幹事長が河井元大臣に対して、まあ大物じゃないので、っていうコメントをしたんですけどもその時に私、何を言っているんだろう、って思ったんですけど、こうやって歴史を見ると大物じゃないっていう幹事長の言葉っていうのは含蓄があったなって今思ってしまった。」とコメントしていた。確かに二階幹事長の言葉には含蓄はあるのは同感だし、河井元大臣は「大物」とは言えないだろうし、今回の事件も単なる選挙違反事件であり金額も 2000 万そこらなので、やはり小物感があるのは否めないが、だからといって過去に逮捕された大物議員に「覚悟と信

NEWS23 週刊報告 詳細版

念のもとに悪事を働いていた」というのは流石に昔の金権政治を美化し過ぎではなかろうか。